

# ユーザーマニュアル

©1999 アライドテレシス株式会社



# はじめに

「CentreCOM LA100-PCI-T V3」をお買い上げいただきまして誠に ありがとうございます。このマニュアルは本製品を正しくご使用い ただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただくため に、保証書とともに大切に保管していただきますようお願いいたし ます。

# 内容物をご確認ください

本製品パッケージの内容は、下記の通りです(下記以外に添付紙が 同梱されている場合があります)、お買い上げ商品についてご確認い ただき、万一不足するものがございましたら、お手数ですがお買い 求めの販売代理店までご連絡ください。

- LA100-PCI-T V3 本体
- ドライバーディスク(2枚)
- ユーザーマニュアル
- 製品保証書(永久保証)
- お客様インフォメーション登録カード
- シリアル番号シール
- WOL ケーブル

# このマニュアルの構成

このマニュアルは、次図のような構成になっています。ご使用のオ ペレーティングシステム(OS)に応じて、図のように読み進んでく ださい。OS(ドライバー)に依存したトラブルシューティング(エ ラーメッヤージ)は、各章ごとに説明されています。OSに依存しな いネットワークに関するトラブルについては、第7章で説明されて います。

# **ドライブ名「**A:」「C:」「D:」

本書では、ドライバーのインストール対象となるコンピュータ機種 として「AT互換機またはPC98-NX」、ドライブ名として下記を仮定 して説明しています。ご使用のコンピュータでドライブ名が異なる 場合は、ご使用のコンピュータにおけるものと読み替えてください。

- •「フロッピーディスクドライブ」として「A:」
- 「起動ドライブ(ハードディスク)」として「C:」
- 「CD-ROM ドライブ」として「D:」

「PC-9800またはPC-9821」における一般的なドライブ名を下記に 挙げます(必ずしも下記の通りではありません。コンピュータのマ ニュアル、実際にご使用のコンピュータでご確認ください)。

- 「フロッピーディスクドライブ」として「B:」
- 「起動ドライブ(ハードディスク)」として「A:」
- •「CD-ROM ドライブ」として「Q:」



# 目次

IJ	じ	めに	3
	内容	<sup>客物をご確認ください</sup>	3
	<i>こ σ</i> .	)マニュアルの構成	3
	ドラ	ライブ名「A: 」「C: 」「D: 」	3
			_
1	杝	数要	5
	1.1	特長	5
	1.2	使用環境	5
		1.2.1 対応コンピュータ機種	5
		1.2.2 対応オペレーティングシステム	5
	1.3		5
		1.3.1 各部の説明	5
		1.3.2 動作表示 LED	6
	1.4	ドライバーティスク	6
2	)	(ードウェアの設定7	7
	2.1	コンピュータへの取り付け・取り外し	7
		2.1.1 コンピュータへの取り付け	7
		2.1.2 コンピュータからの取り外し	7
	2.2	イーサネットへの接続	7
		2.2.1 本製品とネットワークケーブルとの接続	7
		2.2.2 リンクの確認	8
3	V	Vindows989	)
	3.1	ドライバーのインストール	9
		3.1.1 用意するもの	9
		3.1.2 新規インストール	9
	3.2	インストールの確認とアダプターの設定1	1
		3.2.1 デバイスマネージャによるインストールの確認.1	1
		3.2.2 ネットワークの設定1	1
		3.2.3 ドライバーの設定1	2
	3.3	ドライバーの更新	3
	3.4	ドライバーの削除	4
	3.5	ドライバーの再インストール	5
	3.6	ドライバーのトラブル	5
			5
		3.6.2 テバイスマネーシャで '×」マークが付く	6
		3.6.3 建つドフィハーかインストールされた	6
		3.6.4 リソース値重複の回避1	b
4	V	Vindows9517	7
	4.1	インストールの前に1	7
		4.1.1 Windows95 でのインストール手順1	7
		4.1.2 Windows95のバージョンの確認1	7
	4.2	ドライバーのインストール1	7
		4.2.1 用意するもの1	7
		4.2.2 新規インストール13	8
	4.3	インストールの確認とアダプターの設定	0
		4.3.1 デバイスマネージャによるインストールの確認.2	0
		4.3.2 ネットワークの設定 2	1
		4.3.3 ドライバーの設定	1
	4.4	ドライバーの削除	2
	4.5	ドライバーの再インストール 23	3
	4.6	ドライバーのトラブル	3

	4.0.1 平表田と心明しない	20
	4.6.2 デバイスマネージャで「×」マークが付く2	23
	4.6.3 違うドライバーがインストールされた	24
	4.6.4 リソース値重複の回避2	24
5	Windows NT Ver. 4.0	5
-		-
	5.1 イノストール中のこ注意	20
	5.2 F71 / - 01 2 / F - / 2	25
	5.2.1 用意するもの	25
	5.2.2 新規インストール	25
	5.3 インストールの確認とアダプターの設定 2	28
	5.3.1 リソース値の確認2	28
	5.3.2 ドライバーの設定	29
	5.4 本製品を使用しないとき	30
	5.5 ドライバーの削除	30
	56 ドライバーの車インストール	20
6	Windows NT Ver 3 51 3	1
Č		
	0.1 イノスドール時のご注意	21
		51
	6.2.1 用意するもの	31
	6.2.2 新規インストール	31
	6.3 インストールの確認とアダプターの設定 3	34
	6.3.1 リソース値の確認	34
	6.3.2 ドライバーの設定	34
	6.4 本製品を使用しないとき	35
	6.5 ドライバーの削除	35
	6.5 ドライバーの削除	35 36
	6.5 ドライバーの削除	35 36
7	6.5 ドライバーの削除	35 36 7
7	6.5 ドライバーの削除	35 36 7
7	6.5 ドライバーの削除	35 36 7
7 A	6.5 ドライバーの削除	<sup>35</sup> 36 7 8
7 A	6.5 ドライバーの削除	35 36 7 8 38
7 A	6.5 ドライバーの削除	35 36 7 8 38 38
7 A	6.5 ドライバーの削除	35 36 7 8 38 38 38
7 A	6.5 ドライバーの削除       5         6.6 ドライバーの再インストール       5         ネットワークのトラブル       3         付録       3         A.1 製品仕様       5         A.2 10BASE-T/100BASE-TX インターフェース       5         A.3 MAC アドレス       5         A.4 Wake on LAN®       5	35 36 7 8 38 38 38 38 38
7 A	6.5 ドライバーの削除       5         6.6 ドライバーの再インストール       5         ネットワークのトラブル       3         付録       3         人1 製品仕様       5         A.2 10BASE-T/100BASE-TX インターフェース       5         A.3 MAC アドレス       5         A.4 Wake on LAN®       5         A.41 Wake on LAN®とは       5	<b>7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8</b>
7 A	6.5 ドライバーの削除       5         6.6 ドライバーの再インストール       5         ネットワークのトラブル       3         付録       3         A1 製品仕様       3         A2 10BASE-T/100BASE-TX インターフェース       3         A3 MAC アドレス       3         A.4 Wake on LAN®       3         A.4.1 Wake on LAN® とは       5         A.4.2 Wake on LAN® の必要条件       5	35 36 7 8 38 38 38 38 39 39
7 A	6.5 ドライバーの削除       5         6.6 ドライバーの再インストール       5         ネットワークのトラブル       3         付録       3         A1 製品仕様       3         A.1 製品仕様       5         A.2 10BASE-T/100BASE-TX インターフェース       5         A3 MAC アドレス       5         A.4 Wake on LAN®       5         A.4.1 Wake on LAN® とは       5         A.4.2 Wake on LAN® の必要条件       5         A.4.3 Wake on LAN® つみを分々への接続       5	<b>7</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b>
7 A	6.5 ドライバーの削除       5         6.6 ドライバーの再インストール       5         ネットワークのトラブル       3         付録       3         A1 製品仕様       3         A.1 製品仕様       3         A.1 製品仕様       5         A.2 10BASE-T/100BASE-TX インターフェース       5         A.3 MAC アドレス       5         A.4 Wake on LAN®       5         A.4.1 Wake on LAN® とは       5         A.4.2 Wake on LAN® ひ必要条件       5         A.4.3 Wake on LAN® コネクタへの接続       5         A 4 Magic packet       5	<b>7</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b>
7 A	6.5 ドライバーの削除       5         6.6 ドライバーの再インストール       5         ネットワークのトラブル       3         付録       3         A.1 製品仕様       3         A.2 10BASE-T/100BASE-TXインターフェース       3         A.3 MAC アドレス       3         A.4 Wake on LAN®       5         A.4.1 Wake on LAN® とは       5         A.4.2 Wake on LAN® の必要条件       5         A.4.3 Wake on LAN® コネクタへの接続       5         A.4.4 Magic packet       5	35 36 7 8 38 38 38 39 39 39 39 39 39
7 A B	6.5 ドライバーの削除       5         6.6 ドライバーの再インストール       5         ネットワークのトラブル       3         付録       3         A.1 製品仕様       3         A.2 10BASE-T/100BASE-TX インターフェース       3         MAC アドレス       3         A.4 Wake on LAN®       5         A.4.1 Wake on LAN® とは       5         A.4.2 Wake on LAN® の必要条件       5         A.4.3 Wake on LAN® コネクタへの接続       5         A.4.4 Magic packet       5         保証       4	35 36 7 8 38 38 38 39 39 39 39 39 39 39 39 39
7 A B	6.5 ドライバーの削除       5         6.6 ドライバーの再インストール       5         ネットワークのトラブル       3         付録       3         A1 製品仕様       3         A2 10BASE-T/100BASE-TX インターフェース       3         A3 MAC アドレス       5         A.4 Wake on LAN®       5         A.4.1 Wake on LAN® とは       5         A.4.2 Wake on LAN® の必要条件       5         A.4.3 Wake on LAN® コネクタへの接続       5         A.4.4 Magic packet       5         保証       4	35 36 7 8 38 38 39 39 39 39 39 39 39 39 39 39 39 39 39
7 A B	6.5 ドライバーの削除       5.6 ドライバーの両インストール       5.6 ドライバーの両インストール         ネットワークのトラブル       3         付録       3         A.1 製品仕様       3         A.1 製品仕様       3         A.2 10BASE-T/100BASE-TX インターフェース       3         A.4 Wake on LAN®       5         A.4 Wake on LAN® とは       5         A.4.1 Wake on LAN® ひどは       5         A.4.2 Wake on LAN® ひ必要条件       5         A.4.3 Wake on LAN® ロシタクへの接続       5         A.4.4 Magic packet       4         コーザーサポート       4	35 36 7 8 38 38 39 39 39 39 39 39 39 39 39 39 39 39 39
7 A B C	6.5 ドライバーの削除       5.6 ドライバーの両インストール       5.6         6.6 ドライバーの両インストール       5.7         ネットワークのトラブル       3         付録       3         A1 製品仕様       3         A.1 製品仕様       5.6         A.2 10BASE-T/100BASE-TX インターフェース       5.7         A.3 MAC アドレス       5.7         A.4 Wake on LAN®       5.7         A.4 Wake on LAN® とは       5.7         A.4.1 Wake on LAN® ひ必要条件       5.7         A.4.2 Wake on LAN® つぶを外をは       5.7         A.4.3 Wake on LAN® つぶを外をした       5.7         A.4.4 Magic packet       5.7         保証       4         ユーザーサポート       4	35 36 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 9 39 39 39 39 39 39 39 39 39 39 39 39 3
7 A B C	6.5 ドライバーの削除       5.6 ドライバーの両インストール       5.6         ネットワークのトラブル       3         付録       3         A1 製品仕様       3         A.1 製品仕様       3         A.1 製品仕様       3         A.1 製品仕様       3         A.1 製品仕様       5         A.2 10BASE-T/100BASE-TX インターフェース       5         A.3 MAC アドレス       5         A.4 Wake on LAN®       5         A.4.1 Wake on LAN® とは       5         A.4.2 Wake on LAN® の必要条件       5         A.4.3 Wake on LAN® コネクタへの接続       5         A.4.4 Magic packet       5         保証       4         ユーザーサポート       4         C.1 調査依頼書のご記入にあたって       4	35 36 7 8 38 38 39 39 39 39 39 39 39 39 39 39 39 39 39
7 A B C	6.5 ドライバーの削除       5         6.6 ドライバーの再インストール       5         ネットワークのトラブル       3         付録       3         A1 製品仕様       3         A2 10BASE-T/100BASE-TX インターフェース       3         A4 Wake on LAN®       5         A.4 Wake on LAN® とは       5         A.4 Wake on LAN® ひ必要条件       5         A.4.3 Wake on LAN® ひ必要条件       5         A.4.4 Magic packet       5         保証       4         ユーザーサポート       4         C1 調査依頼書のご記入にあたって       4         C2 システムレポートの出力方法       4	35 36 7 8 38 38 39 39 39 39 39 39 39 39 39 39 39 39 39
7 A B C	6.5 ドライバーの削除       5.6 ドライバーの両インストール       5.6 ドライバーの両インストール       5.6 ドライバーの両インストール         ネットワークのトラブル       3         付録       3         A1 製品仕様       3         A2 10BASE-T/100BASE-TX インターフェース       3         A1 製品仕様       5         A2 10BASE-T/100BASE-TX インターフェース       5         A3 MAC アドレス       5         A4 Wake on LAN® とは       5         A.4.1 Wake on LAN® の必要条件       5         A.4.2 Wake on LAN® の必要条件       5         A.4.3 Wake on LAN® つ必要条件       5         A.4.4 Magic packet       5         保証       4         ユーザーサポート       4         C1 調査依頼書のご記入にあたって       5         C3 最新ドライバーソフトウェアの入手方法       4	35 36 7 8 38 38 39 39 39 39 39 39 39 39 39 39 39 39 39
7 A B C	6.5 ドライバーの削除       5.6 ドライバーの両インストール       5.6         6.6 ドライバーの両インストール       5.7         ネットワークのトラブル       3         付録       3         A.1 製品仕様       3         A.1 製品仕様       5.6         A.2 10BASE-T/100BASE-TX インターフェース       5.7         A.3 MAC アドレス       5.7         A.4 Wake on LAN®       5.7         A.4 Wake on LAN® ひどは       5.7         A.4.1 Wake on LAN® ひ必要条件       5.7         A.4.3 Wake on LAN® ロシマクへの接続       5.7         A.4.3 Wake on LAN® ロシマクへの接続       5.7         C.1 調査依頼書のご記入にあたって       4         C.3 最新ドライバーソフトウェアの入手方法       4	<b>7</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b>
7 A B C ご	6.5 ドライバーの削除       5.6 ドライバーの両インストール       5.6         6.6 ドライバーの両インストール       5.7         ネットワークのトラブル       3         付録       3         A.1 製品仕様       3         A.1 製品仕様       5.6         A.2 10BASE-T/100BASE-TX インターフェース       5.7         A.3 MAC アドレス       5.8         A.4 Wake on LAN®       5.4         A.4 Wake on LAN® とは       5.7         A.4.1 Wake on LAN® ごお々夕への接続       5.7         A.4.4 Magic packet       5.7         保証       4         ユーザーサポート       4         C.1 調査依頼書のご記入にあたって       4         C.3 最新ドライバーソフトウェアの入手方法       4         注意       4	<b>7</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b>
7 A B C ご	6.5 ドライバーの削除       5.6 ドライバーの再インストール       5.6 ドライバーの再インストール         ネットワークのトラブル       3         付録       3         A1 製品仕様       3         A2 10BASE-T/100BASE-TX インターフェース       3         A1 製品仕様       5         A2 10BASE-T/100BASE-TX インターフェース       5         A.4 Wake on LAN®       5         A.4 Wake on LAN®       5         A.4.1 Wake on LAN® ひ必要条件       5         A.4.2 Wake on LAN® ひ必要条件       5         A.4.3 Wake on LAN® ひ必要条件       5         A.4.4 Magic packet       5         保証       4         ユーザーサポート       4         C.1 調査依頼書のご記入にあたって       4         C.3 最新ドライバーソフトウェアの入手方法       4         注意       4	<b>7</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b> <b>8</b>

目次



本製品の特長、使用環境、各部の名称について説明します。

# 1.1 特長

本製品はPCI規格に適合したバスを持つコンピュータをFast Ethernet Baseband LAN システムに接続するためのLAN アダプ ターです。

本製品は IEEE802.3 10BASE-T規格とともに、IEEE802.3u Fast Ethernet規格に準じた100BASE-TX規格に適合しており、ご使用の ネットワーク環境に応じて 10M/100M Ethernet を自動的に切り替 えて動作します。

- 32bit バス・マスタ転送方式を採用
- 100M/10Mbps通信を同一のポート(RJ-45コネクター)でサポート(自動切替)
- 100M/10Mbps 通信でFull duplex (全二重)通信が可能(自動切替)
- PCI BIOS によるオートコンフィグレーション (I/O アドレス、 インタラプトレベルの自動設定)
- 動作状態を表示する4個のLEDが付属
- Auto-negotiation 機能搭載
- ACPI に対応<sup>†1</sup>
- Wake on LAN<sup>®</sup>機能に対応<sup>↑2</sup>

?}

+ 1 ACPI 機能に対応しているコンピュータ、オペレーティ ングシステム(OS) ドライバーのもとでご使用になれます。 + 2 Wake on LAN®機能に対応したコンピュータ、オペレー ティングシステム(OS) BIOSのもとでご使用になれます。 Wake on LAN®について詳しくは、「A.4 Wake on LAN」を 参照してください。



レジューム機能について

本製品を使用中は、レジューム機能は使用しないでくださ い。本製品を使用中にコンピュータがサスペンド状態に なった場合、通信の切断や、その他予期しないエラーが発 生することがあります。

# 1.2 使用環境

1.2.1 対応コンピュータ機種

本製品は、PCIバスコネクターを持つ以下のコンピュータ機種に対応 しています。

- AT 互換機および NEC PC98-NX
- NEC PC-9800/PC-9821 シリーズ

## 1.2.2 対応オペレーティングシステム

本製品は、次のオペレーティングシステム(OS)に対応しています(日本語版のみ)。

PC/AT 互換機 (DOS/V 機)

- MS-DOS Ver5.0 以上
- Windows 3.1
- Windows95/98
- Windows NT3.51 以上(x86 版)

#### NEC PC-98 シリーズ

- MS-DOS Ver5.0/V以上
- Windows 3.1
- Windows95/98
- Windows NT3.51 以上(x86 版)

NEC PC98-NX シリーズ

- Windows95/98
- Windows NT4.0 以上(x86 版)

# 1.3 各部の名称と働き

#### 1.3.1 各部の説明



シリアル番号シール

製品のシリアル番号(製造番号)とリビジョンコードが記載されて います。これらはユーザーサポートへの問い合わせの際に必要とな ります。

動作表示 LED (ランプ) 動作状態を4個の LED (ランプ)で表示します。詳細は「1.3.2 動作 表示 LED」をご覧ください。

MAC アドレスラベル 各製品に固有の MAC アドレスが記載されています。MAC アドレス

5

については「A.3 MAC アドレス」をご覧ください。

RJ-45 モジュラージャック ネットワークケーブルを接続するコネクターです。使用するネット ワークケーブルについてば 2.2.1 本製品とネットワークケーブルと の接続」をご覧ください。

PCI パスコネクター 本製品とコンピュータのインタフェースとなるコネクターです。こ の部分は素手で触らないようにしてください。

Wake on LAN コネクター Wake on LAN<sup>®</sup>機能を使用するときに、本製品に付属の WOL ケー プルでコンピュータと接続します。Wake on LAN<sup>®</sup>機能を使用しな いときは、接続する必要はありません。

1.3.2 動作表示 LED

本製品には動作状態を表示する4個のLED(ランプ)が装備されて います。各LEDの名称と働きは以下の通りです。

	1
○ 100M ○ ACT	

図 1.2 動作表示 LED

```
(上から)
```

```
    FULL(録)
    Full duplex モード(全二重通信)のときに点灯します。
    100M(録)
    100Mbps で通信が行われているときに点灯します。
    ACT(録)
    本製品がパケットを送受信すると点灯します。
    LNK(録)
    本製品とハブの間でリンクが成立すると点灯します。
```

# 1.4 ドライバーディスク

本製品には、下記の2種類のドライパーディスクが付属しています。 ご使用のコンピュータ機種に合わせてご使用ください。

• AT 互換機 /NEC PC98-NX 用

• NEC PC-9800/PC-9821 用

必ず、ドライパーディスクに含まれる「README」ファイルをお読 みください。「<u>README」には、このマニュアルに記載されていない</u> 最新の情報が記載されています。

# 2 ハードウェアの設定

本製品をコンピュータに取り付け、イーサネットに接続するまでの 手順を説明します。この手順を実行することにより、ネットワーク 環境を提供するドライバーソフトウェアをインストールする準備が 整います。

Windows95をご使用の場合は「4 Windows95」を先にお読みく ださい。



本製品をWindows95上でご使用になる場合はハードウェア の設定の前にドライバーをインストールしますので、本章 の前に第4章を先にお読みください。

# 2.1 コンピュータへの取り付け・取り 外し

以下に示す手順に従い、本製品をコンピュータの拡張スロットに取 り付けてください。

コンピュータ本体のカバーの取り外し・アダプターの取り付けの詳 細は、ご使用になるコンピュータのマニュアルをご覧ください。

2.1.1 コンピュータへの取り付け

- (1) コンピュータ上で動作しているソフトウェアを全て終了し、本 体の電源をオフにしてください。
- (2) 安全のためにコンピュータの電源プラグを電源コンセントから 抜いてください。



コンピュータの拡張スロットに本製品を実装する作業は、 必ずコンピュータの電源をオフにしてください。電源をオ ンにしたままこの作業を行うとコンピュータや本製品の故 障の原因となることがあります。

- (3) コンピュータの本体カバーを外してください。
- (4) スロットカバーを固定しているねじを外し、スロットカバーを 外してください。
- (5) パス・マスタ用の空きスロットを確認します。パス・マスタス ロットの位置は、お使いのコンピュータのマニュアルを参照し てください。
- (6) 本製品を拡張スロット(パス・マスタ用)にしっかり奥まで挿し込んでください。



本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。部品が 静電破壊する恐れがありますので、PCIバスコネクターの 接点部分、部品などに素手で触れないでください。

(7) Wake on LAN<sup>®</sup>機能を使用するときは、Wake on LAN<sup>®</sup> コネ クタに本製品に付属のWOLケーブルを接続します。Wake on LAN<sup>®</sup>の接続方法については、「A.4 Wake on LAN」を参照し てください。

- (8) (4)で外したねじを使用して、本製品を固定してください。この ねじは必ず取り付けてください。
- (9) コンピュータの本体カバーを取り付けてください。

ネットワーク接続に必要なハードウェア設定(DMA、IRQ、I/Oアドレスなど)は、本製品をコンピュータの拡張スロットに取り付けただけで自動的に行われます。



本製品と、Plug&Play に対応していない ISA 仕様の他の拡 張アダブター(ボード)を併用する場合、ISA Configuration Utility (ICU)を使用して、ISA 仕様の拡張アダブターのため の設定をコンピュータに施しておく必要があります。ISA Configuration Utility に関しては、ご使用のコンピュータの マニュアルをご覧ください。

## 2.1.2 コンピュータからの取り外し

- (1) コンピュータへの取り付け手順の(1)~(3)と同様に、コン ピュータの本体カバーを外します。
- (2) 本製品を固定しているねじを外します。
- (3) 本製品をゆっくり引き抜きます。引き抜く時は左右に振らずに 真っすぐ引き抜いてください。



本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。部品が 静電破壊する恐れがありますので、PCIバスコネクターの 接点部分、部品などに素手で触れないでください。

- (4) スロットカバーを元どおりに取り付けてください。
- (5) コンピュータの本体カバーを取り付けてください。

# 2.2 イーサネットへの接続

次に、本製品をイーサネットに接続します。この作業はネットワー ク環境を提供するソフトウェアパッケージを<u>インストールする前に</u> 行います。



ただし、Windows95の場合は例外としてドライバーをイ ンストールしたあとでハードウェアの設定(ボードの拡張 スロットへの取り付けから)を行います。詳細は「4 Windows95」をご覧ください。

2.2.1 本製品とネットワークケーブルとの接続



稲妻が発生しているとき、本製品やケーブルの設置などの 作業を行わないでください。落雷により、感電する恐れが あります。

 (1) ご使用の環境に合ったネットワークケーブル(ツイストペア ケーブル)を用意します。詳細は以下をご覧ください。

100BASE-TX 用 必ずカテゴリー5のケーブルをご使用ください。カテゴリー5以外 のケーブルを使用した場合、「リンクできない」、「通信でエラーが発 生する、「通信できない」などの障害が発生します。ツイストペア ケーブルのカテゴリーは、外見では識別できないので、何種類もの カテゴリーのケーブルを混在して使用している場合は特にご注意く ださい。

10BASE-T用

カテゴリー5、4、3のケーブルを使用することができます。

- (2) ネットワークケーブルの一方の端に付いたモジュラーブラグを 本製品のRJ-45モジュラージャックに、カチッと音がするまで 挿し込んでください(両端のプラグのどちらでも構いません)。
- (3) ネットワークケーブルを引っ張ってみて抜けないことを確認し てください。
- (4) ネットワークケーブルのもう一端のモジュラーブラグをハブの コネクター(UTP)に挿し込んでください。手順は、上記 (2)と 同様です。



ネットワークケーブルの外し方 UTP ケーブルの RJ-45 プラグは、プラグの爪を指で押さえ ながら手前に引くと、抜くことができます。

#### 2.2.2 リンクの確認

最後に、ハブとコンピュータの両方の電源をオンにし、本製品の LINK LEDとハブのLINK OK LEDの両方が点灯することを確認しま す。点灯が確認できれば、ネットワークへの接続は正常に完了して います。



"LINK OK" LEDの名称はハブの機種により異なります。ま た、"LINK OK" LEDを持たない機種もありますので詳細は ハブのマニュアルでご確認ください。

どちらか一方しか点灯していない、または両方が消灯している場合 は本製品とハブは正しくリンクしていません。その場合はご使用の ネットワークケーブルがしっかり接続されていない、または断線し ている、あるいは適切なものを使用していないなどの原因が考えら れます。ケーブル類の接続をし直す、ケーブル類を交換してみる、ハ ブのポートを入れ替えてみるなどの対策を行ってみてください。

# 3 Windows98

本製品のドライバーをWindows98上にインストールする手順を説明 します。



ここに挙げる手順は一例です。お客様の環境によっては、 手順が異なることがあります。また、本書では、AT互換機/ PC98-NXへのインストールを例にして説明します。PC-9800/PC-9821の場合、ディスクドライブ名などが異なりま す。

# 3.1 ドライバーのインストール

#### 3.1.1 用意するもの

- LA100-PCI-T V3本体・UTPケーブルなど
- コンピュータ (Windows98 インストール済み)
- LA100-PCI-T V3ドライバーディスク(本製品に付属)
- Windows98のCD-ROM

ドライバーディスクは「AT互換機 /NEC PC98-NX用」「NEC PC-9800/PC-982用」の2枚が用意されていますのでご注意ください。 また、ドライバーは常に最新のものをご使用ください。最新のドラ イバーの入手方法は「C.3 最新ドライバーソフトウェアの入手方法」 をご覧ください。

プリインストール版Windows98をご使用の場合は必要なファイルが 予めハードディスクにコピーされていますのでCD-ROMは必要あり ません。ただし、一度OSを削除し、再インストールしている場合は 必要です。



Windows98がコンピュータ購入時にあらかじめインストー ルされた形態で提供されたもの、すなわちプリインストー ル版である場合、Windows98のバックアップCD-ROMが付 属しているかどうかをご確認ください。バックアップCD-ROMが付属していない場合は、安全のために必ずフロッ ビーディスクにWindows98のバックアップを取った後でド ライバーのインストールを開始してください。バックアッ ブ手順は、ご使用のコンピュータのマニュアルをご覧くだ さい。

## 3.1.2 新規インストール

本製品のドライバーをWindows98に新規インストールする手順を説 明します(ここでは、今までにネットワークアダプター用ドライバー をインストールしたことがなく、今回初めて本製品のドライバーを インストールする場合の手順について説明します)。

- (1) 本製品をコンピュータの拡張スロットに取り付けた状態で、コン ピュータの電源をオンにし、Windows98を起動してください。
- (2) Windows98 は本製品を自動的に検出し、次のダイアログを表示します。「次へ>」ボタンをクリックしてください。

# びはレハードウェアの30月10ク49ード この新しいドライバを検索しています: AMD PONET Family Efferred Adgeter (POLISA) アイイスドライバは、ハードウェア デバイスが動作するために必要なソークエアです。 (原を回) (原を回) (ない) (日本の) (日本の)



(PC-9800/PC-9821では、「次の新しいドライバを検索して います:」のところに、「NEC SV-98/2-B05/B6(PCI)」と表 示されます。)

(3)「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、「次ヘ>」ボタンをクリックしてください。

新しいハードウェアの追加ウィサ	۲ <u>–</u> ۴
	検索方法を選択してください。
	● 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨)
	○ 特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インス トールするドライバを選択する
8. <del>8</del>	
	< 戻る(B) 次へ> 、 キャンセル
図 3.1.2 検索方法	去の選択

(4) 本製品のドライバーディスクをフロッピーディスクドライブに 挿入し、「検索場所の指定」を選択して、「A:¥WINDOWS.9& を入力し、「次へ>」ボタンをクリックしてください。(ここで は、フロッピーディスクドライブをA:と仮定します。)

新しいハードウェアの追加ウィサ	f-F
	新しいドライバは、ハードドライブのドライバデータベースと、次の選択 した場所から検索されます。検索を開始するには、Dxへ」をクリックし てください。
	フロッピー ディスク ドライブ(E)
	□ CD-ROM ドライブ©
	Microsoft Windows Update(M)
<u> </u>	☑ 検索場所の指定(L):
×~	A:#windows.98
<b>~</b>	参照(图)
	< 戻る(B) 次へ > キャンセル

図 3.1.3 検索場所の指定

(5)「更新されたドライバ(推奨)(Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter)を選択し、「次へ>」ボタンをクリックしてくだ さい。



図 3.1.4 更新されたドライバを選択

(6) ダイアログの内容を読み、「次へ>」ボタンをクリックしてくだ さい。



図 3.1.5 ドライバーファイルの検索

(7) 次のようなダイアログが表示される場合、本製品のドライバー ディスクがフロッピーディスクドライブに挿入されていること を確認し、「ファイルのコピー元」に「A:¥WINDOWS.98」を入 力してください。(ここでは、フロッピーディスクドライブを A:と仮定します。)





図 3.1.7 ドライバーの所在の指定

また、次のようなダイアログが表示される場合、Windows98 のCD-ROMがCD-ROMドライブに挿入されていることを確認 し、「ファイルのコピー元」に「D:¥WIN98」を入力してくださ い。(ここでは、CD-ROMドライブを「D:」と仮定します。)

ディスタの行入	区
※ 'Windows 98 CD-ROM' ラベルの付いた?	ディスクを挿入して [OK] をクリックしてください。
⊠ 3.1.8 Windows98 CD-R	→☆ OM の要求
ファイルのヨピー Windows 98 CD-ROH 上のファイル た。 Windows 98 CD-ROH を選択したドライブ に入れて、ICN をクリックしてくださ	
い。	スキップ( <u>8</u> )
ファイルのコピー元( <u>C</u> ):	

図 3.1.9	Windows98	関連ファイ	ルの所有	在の指定



ご使用のコンピュータがプリインストール版である場合、 「ファイルのコピー元」に「C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS」 を入力してください(AT 互換機/PC98-NX)、PC-9800/PC-9821では、「A:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS」を入力してく ださい。

(8) 「完了」ボタンをクリックしてください。

D:WWIN98

所しいハードウェアの追加ウィザ	-F
	Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter
	新しいハードウェア デバイスに必要なソフトウェアがインストールされました。
8.8	
	〈 戻る(図) (荒了) キャンセル

図 3.1.10 完了

 フロッピーディスクドライブからドライバーディスクを抜き、 「はい」ボタンをクリックし、コンピュータを再起動してくだ さい。

システム読	定の変更
?	新しいハードウェアの読定を完了するには、コンピュータを再起動してください。 今すぐ再起動しますか?
	<u> </u>
図 3.1	.11 再起動

(10) 以上でドライバーのインストールは終了です。引き続き、「3.2 インストールの確認とアダプターの設定」にお進みください。



示されることがあります。DHCPサーバを使用していなけ れば、「いいえ」ボタンをクリックしてください。また、 DHCP サーバーを使用している場合(例えば、ケーブルテ レビを使用したインターネット接続等)は、「はい」ボタン をクリックしてください。LAN 環境で TCP/IP をご使用に なる場合は、DHCPの設定に関してシステム管理者にご相 談ください。



# 3.2 インストールの確認とアダプター の設定

はじめにドライバーのインストールが正常に行われていることを確 認し、さらに必要な設定を行います。

- 3.2.1 デバイスマネージャによるインストールの 確認
- (1)「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリックしてく ださい。



(2)「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。インストールが正常に行われていれば「ネットワークアダプタ」の下に、「Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter」が表示されます。



本製品のアイコンに「×」「?」「!」などのマークがついていたり、

あるいはアイコンが「ネットワークアダプタ」の下ではなく「不明 なデバイス」や「その他のデバイス」にある場合は、インストール に失敗しています。詳しくは、「3.6 ドライバーのトラブル」をご覧 ください。

(3)「Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter」を選択(反 転表示)し、「プロパティ」「全般」と進みます。「デバイス の状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」と表示さ れていることをご確認ください。

Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapterのプロパティ 🤗 🗙
全般「ドライバ」リソース
Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter
デバイスの種類: ネットワーク アダプタ
製造元: Allied Telesis
ハードウェアのバージョン: 065
デバイスの状態
このデバイスは正常に動作しています。
デバイスの使用
□ このハードウェア プロファイルで使用小可にする(D)
▶ すべてのハードウェア プロファイルで使用する(E)
OK キャンセル
図 3.2.3 デバイスの状態

- (4) 本製品が使用するI/Oペースアドレス、インタラプト(IRQ)な どは、Windows98によって自動的に設定されます。「リソース」 タブを選択すると、これらを確認することができます。

Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapterのプロパティ	? ×
全般 ドライバ リソース	
Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter	
☑ 自動設定を使う(型)	
基にする設定(B): 基本設定 0000	~
リソースの種類 設定 割込み要求 09	
メモリの範囲 FEDFFC00 - FEDFFC1F レクの範囲 FCC0 - FCDF	
設定の変更位)	
競合するデバイス:	
験合はありません。	*
OK A	キャンセル

図 3.2.4 リソースの確認

#### 3.2.2 ネットワークの設定

「コントロールパネル」の「ネットワーク」をダブルクリックし、使用す るプロトコル、クライアントなどの設定を行います。必要な項目の 設定を終えたら、「ネットワーク」ダイアログの「OK」ポタンをク リックしてください。再起動を促すダイアログが表示されます。設 定内容は、再起動後から有効となります。設定に関する詳細は、シ ステム管理者にご確認ください。

ネット	ーク ・ワークの設定   識別情	報「アクセスの制御」	
玥	れ在のネットワーク コンボ・	ーネント(N):	
0	、 Microsoft ネットワーク	リクライアント	<b>_</b>
j.	Nicrosoft ファミリ ログ	オン	
	NetWare ネットワーク	クライアント	
1	Allied Telesis LA10	D-PCI-T V3 LAN Adapter	
	関ダイヤルアップ アダプタ		-
- E	4		•
	追加( <u>A</u> )	育训[[余( <u>E</u> )	プロパティ(B)
傷	先的にログオンするネット	-ワーク(L):	
١	VetWare ネットワーク クラ	イアント	-
	ファイルとプリンタの共	有( <u>F)</u>	
-	1999		
L			
		Ok	キャンセル



# 3.2.3 ドライバーの設定

本製品に関する設定を行います。

(1) 図 3.2.5で「Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter」 「プロバティ」 「ドライバの種類」と進み、「エンハンス モード」(デフォルト)に設定します。

^	Ilied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapterの717.77 2 X ドライバの種類 パウド 詳細設定			
	使用するネットワーク トライバの種類を遅んでください。			
	● エンハンスモード G2ビットまたしま16ビッド NDIS ドライハ			
	○ リアルモード (16ビット) NDIS ドライバ			
	C 1129 £-4, 085,20 001 k2(V,			
	OK         キャンセル			

図 3.2.6 ドライバの種類

(2) 次に、「詳細設定」タブでネットワークメディア(ネットワーク ケーブルおよび通信モード)の設定を行います。「値(V)」リス トからご使用の環境に合ったものを選択します。詳細はシステ ム管理者にご確認ください。



図 3.2.7 ネットワークメディアの設定

各項目の意味は以下の通りです。

Connection Type

- 100Mbps Full Duplex
  - 100Mbpsの Full duplex (全二重)モードに設定します。
- 100Mbps Half Duplex 100Mbpsの Half duplex (半二重)モードに設定します。

10Mbps Full Duplex 10MbpsのFull duplex (全二重)モードに設定します。

10Mbps Half Duplex 10Mbpsの Half duplex (半二重)モードに設定します。

Auto-Negotiation(デフォルト)

Auto-negotiation を有効(Enable)に設定します。この項目を 選択した場合、対向機器の仕様によって動作は以下のように変 わりますのでご注意ください。

対向装置が Auto-negotiation をサポートしている場合 可能な最高の速度(10/100 Mbp) およびモード(Full/Half duplex)となります。

対向装置がAuto-negotiationをサポートしていない場合 対向装置がAuto-negotiation機能をサポートしていない場合に この「Auto-Negotiation」を選択すると、ネットワークメディ アは通信速度(100/10 Mbpの別)のみ自動的に検出し、検 出された速度のHalf duplexモードとなります。したがって、対 向機器が 100Mbpsの Full duplex モードをサポートしていて もAuto-negotiation機能をサポートしていない場合に最高速度 (100Mbps Full duplex)を得るためには、前述の「100Mbps Full Duplex」を選択する必要がありますのでご注意ください。

Magic Packet Mode

Off (Default)

Wake on LAN機能が使用可能なとき、Magic Packet による 起動を許可しないようにします。

On

Wake on LAN機能が使用可能なとき、Magic Packet による 起動を許可します。

# 3.3 ドライバーの更新

ドライバーの更新は、本製品用の最新のドライバーを入手したとき に実行します。

- (1) Windows98の CD-ROMをコンピュータの CD-ROM ドライブ に入れてください。(プリインストール版Windows98をご使用 の場合は必要なファイルが予めハードディスクにコピーされて いますのでCD-ROMは必要ありません。ただし、一度OSを削 除し、再インストールしている場合は必要です。)
- (2)「コントロールパネル」「システム」「デバイスマネージャ」 と進みます。「ネットワークアダプタ」をダブルクリックし、その下に表示される「Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter」を選択して、「プロパティ」ボタンをクリックしてく ださい(図 3.2.2)。
- (3) 次のダイアログで「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの 更新」ボタンをクリックしてください。



(4) 「次へ>」ボタンをクリックしてください。



図 3.3.2 更新されたドライバーの検索

(5)「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」ラジオボタンを選択し、「次ヘ>」ボタンをクリックしてください。

#### デバイス ドライバの更新ウィザード

	株素方法を選択して代えい。 ○ 現在信用しているドライバはDさびに適したドライバを検索す ③ 特徴) ③ 有価の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インス トールダるドライバを選択する
図 2 2 2 検索士	< 戻る(B) 次へ> キャンセル キャンセル

(6) 次のダイアログが表示されたら、「ディスク使用」ボタンをク リックします。

テバイスの選択 🗙
ネットワーク アダブタ: お便いのハードウェアを互換性のあるモデルが 要示されています。 セットアップするモデルをクリックして、DKY をク リックしてくたさい。 モデルが一個にない場合は、「すべてのデバイズを 要示し を確応してくたさい。 ロデバイズのインストール ディスクをお 持ちの場合は、「マイスク使用「をクリックしてくたさい。
モデル(L):
IPEATION COLORS LANDEROIT VS LANARADER (4-16-1883)         IPEATION COLORS LAPECT Ethernet: Mater (6-12-1883)         IPECONNO: Interreted MetFlex: DET[5-12-1883]         IPECONNO: Interreted MetFlex: DET[5-12-1883]
<ul> <li>⑤ 互換性のあるデバイスを表示(<u>0</u>)</li> <li>⑦ すべてのデバイスを表示(<u>a</u>)</li> </ul>
図 3.3.4 ドライバーインストールにはディスクを使用

(7) 本製品の最新のドライバーディスクをフロッピーディスクドラ イブに入れ、次のダイアログで「A:¥windows.98 と入力して、 「OK」ボタンをクリックしてください。(ここでは、フロッピー ディスクドライブをA:と仮定します。)



(8) Windows98によってドライバーディスクが検索され、次のダ イアログが表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。ダイアログが閉じ、図 3.3.4の画面に戻りますが、画面が 自動的に閉じて、手順(9)の図 3.3.7の画面が表示されるまで、 そのまましばらくお待ちください。(1~2分)

ネットローク マダゴタ・お使いの	いードローマと互換性のあるエギリが
モンデンタンタ: あばいの シング: あばいの シング: あばいの シング: ひょう アップブ リックしてください、モデルが一 え示」を追求してください、この ファイルだけが表示されています。	1~F-Uまアと虹探性のめるモナルが するモデルをクリックして、[DK] をク 罰にない場合は、[すべてのデバイスを 罰にはセットアップ ディスクにある
モデル(L):	
👎 Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN #	dapter .
<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>	ディスク使用(出)
<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>	ディスク使用(出)
<ul> <li>● 互換性のあるデバイスを表示(£)</li> <li>○ すべてのデバイスを表示(A)</li> </ul>	ディスク使用(y)

 (9)次のダイアログで、「ドライバのある場所」が「A: ¥WINDOWS.98¥NETATKK.INF」となっていることを確認し、 「次へ>」ボタンをクリックしてください。(ここでは、フロッ ビーディスクドライブをA:と仮定します。)



- 図 3.3.7 ドライバーファイルの検索
- (10)次のようなダイアログが表示される場合、本製品のドライバー ディスクがフロッピーディスクドライブに挿入されていること を確認し、「ファイルのコピー元」に「A:¥windows.98 を入 力してください。(ここでは、フロッピーディスクドライブをA: と仮定します。)



図 3.3.9 ドライバーの所在の指定

また、次のようなダイアログが表示される場合、Windows98のCD-ROMがCD-ROMドライブに挿入されていることを確認し、「ファイ ルのコピー元」に「D:¥WIN98」を入力してください。(ここでは、CD-ROMドライブを「D:」と仮定します。)



図 3.3.11 Windows98 関連ファイルの所在の指定



ご使用のコンピュータがプリインストール版である場合、 「ファイルのコピー元」に「C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS」 を入力してください(AT 互換機/PC98-NX), PC-9800/PC-9821では、「A:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS」を入力してく ださい。

(11)「完了」ボタンをクリックしてください。

デバイス ドライバの更新ウィザード			
	Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter		
	ハードウェア デバイス用に選択したドライバがインストールされました。		
<u> </u>			
	〈 戻る(四) 二元 オヤンセル		

図 3.3.12 完了

(12) フロッピーディスクドライブからドライバーディスクを取り出し、「はい」ボタンをクリックしてください。コンピュータは、 更新されたドライバーを使用して再起動します。

システム設定の変更			
新しいハードウェアの設定を完了するには、コンピュータを再起動してくださ 今すぐ再起動しますか?			
図 3.3	.13	再起動	

(13)「3.2インストールの確認とアダプターの設定」を実行してください。

# 3.4 ドライバーの削除

ドライバーの再インストールを行う場合、ドライバーを一旦削除し てから行います。ドライバーのインストールに失敗した場合も、こ の手順にならい、間違ってインストールされたドライバーをまず削 除してから、再びインストール作業を行います。

(1)「コントロールパネル」「システム」「デバイスマネージャ」
 と進み、「ネットワークアダプタ」の下から項目「Allied Telesis

LA100-PCI-T V3 LAN Adapter を選択し、「削除(E)」ボタ ンをクリックしてください。

<mark>システムのプロパティ</mark> 「全般」 デバイス マネージャ 【ハードウェア	<b>? ×</b> プロファイル パフォーマンス
● 種類肌に表示①	接続別に表示心
	FT V∂ LAN Adapter
更新(E)	
	OK キャンセル
図 3.4.1 ドライバーの肖	]除

(2) 次のダイアログが表示されたら、「OK」ボタンをクリックしま す。

デバイス削除の確認			
H)	Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter		
警告:この	デバイスをシステムから削除しようとしています。		
	<u>ок</u> ++>±и		
図 3.4.2	2 デバイス削除の確認		

(3) 次のダイアログが表示されたら、「いいえ」ボタンをクリック してください。

システム設定の変更				
ハードウェアの削除を完了するには、コンピュータを再起動してください 今すぐ再起動しますか?				
	CICULTUS CICULTUS			
図34	<ol> <li>3 再記動の確認</li> </ol>			

(4) 「ネットワークアダプタ」の下の本製品のアイコンが消えてい ることを確認し、「OK」ボタンをクリックしてください。



図 3.4.4 削除後のデバイスマネージャ

- (5) Windows98を「終了」し、コンピュータの電源をオフにして、 拡張スロットから本製品を取り外してください。
- (6) 次回の Windows 98 起動時から、本製品のドライバーがインス トールされていない状態となります。

# 3.5 ドライバーの再インストール

- ドライバーを再インストールする手順は以下の通りです。
- (1) 「3.4 ドライバーの削除」の手順にしたがい本製品のドライバー を削除します。
- (2) 「3.1 ドライバーのインストール」の手順にしたがい本製品のド ライバーをインストールします。

# 3.6 ドライバーのトラブル

ここではドライバーのインストールに伴うトラブルの代表的な例と、 その対処法について説明します。

#### 3.6.1 本製品を認識しない

「3.2.1 デバイスマネージャによるインストールの確認」にしたがっ て、インストールの確認を行った際に「Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter」アイコンの表示が以下のようになっている場 合は、ドライバーのインストールに失敗しています。

「ネットワークアダプタ」の項目がない 「その他のデバイス」「不明なデバイス」の下にアイコンが表 示されている



この場合、以下のような操作を行ったことが考えられま

・ドライバーインストールの作業中に行われる netapi.dll な どのWindows98関連のファイルのインストールをキャンセ ルしてしまった。

•図3.1.7(la100v34.sysの要求)において「キャンセル」を クリックした。

アイコンに「!」「?」マークがある

このようなときは、ドライバーを一旦削除し、再インストールを行 います。以下の手順を実行してください。

- (1) 不正にインストールされた「Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter」アイコンを選択し、「削除(E)」ボタンをクリッ クしてください。
- (2) 「3.4 ドライバーの削除」の手順(2)以降を実行してください。
- (3) 「3.1 ドライバーのインストール」の手順にしたがい本製品のド ライバーをインストールします。

#### 3.6.2 デバイスマネージャで「×」マークが付く

アイコンに「×」マークがある場合は、デバイスが「使用不可」に 設定されています。以下の手順にしたがって使用許可の状態に切り 替えてください。

- (1)「Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter」を選択(反 転表示)し、「プロパティ」ボタンをクリックし、「全般」タブ を表示します(図 3.2.3)。
- (2)「デバイスの使用」欄の「このハードウェアプロファイルで使用不可にする」のチェック「✓」を外してください。

## 3.6.3 違うドライバーがインストールされた

ドライバーインストール時の検索場所の指定(3.1.2の手順(4))で本 製品に付属のフロッピーディスクではなく、CD-ROMを指定してし まった場合、次のドライバーが組み込まれます。

- AT互換機 / PC98-NXの場合
   「AMD PCNET Family Ethernet Adapter (PCI-ISA)」
- PC-9800/PC-982の場合 「NEC SV-98/2-B05/B6(PCJ)

不適切なドライバーがインストールされたときは、次の手順で正し いドライバーをインストールし直します。

- (1)「3.4ドライパーの削除」の手順にしたがい不適切なドライパー を削除します。この場合、削除するネットワークアダプタは 誤ってインストールされたドライパーです。
- (2) 「3.1 ドライバーのインストール」の手順にしたがい本製品のド ライバーをインストールします。

#### 3.6.4 リソース値重複の回避

前述の手順にしたがってドライバーの削除および再インストール作業 を行っても、なおアイコンに「?」、「!」マークが付いている場合は、他 の拡張アダプターとリソースの値が重複している可能性があります。

特に、Plug & Playに対応していない他の拡張アダプターを本製品 とともに使用している場合は、その拡張アダプターが使用するリ ソース値をWindows98に予め登録(「予約」と呼びます)し、その 値が他の Plug & Play対応デパイス(本製品を含む)によって使用 されないようにしておくと、値の重複を回避できます。



コンピュータ機種によっては、「BIOS」に組み込まれてい るPCIやISAの設定ユーティリティを使用して、リソース の重複を回避するものがあります。詳細は、ご使用のコン ピュータのマニュアルをご覧ください。

 Plug & Play非対応の拡張アダブターが使用するリソースの値 (インタラブト(IRQ),I/Oペースアドレス、メモリ、ダイレク トメモリアクセス(DMA))を調べておきます。詳細は、その 拡張アダブターのマニュアルをご覧になるか、または、メー カーにお問い合わせください。

- (2)「コントロールパネル」「システム」「デバイスマネージャ」
   「コンピュータ」「コンピュータのプロパティ」パネル
   「リソースの予約」と進みます。
- (3) 該当する項目を選択し、「追加」ボタンをクリックします。画面の指示にしたがって予約するリソースの値を登録してください。

# 4 Windows95

本製品のドライバーをWindows95上にインストールする手順を説明 します。



ここに挙げる手順は一例です。お客様の環境によっては、 手順が異なることがあります。また、本書では、AT互換機/ PC98-NX へのインストールを例にして説明します。PC-9800/PC-9821の場合、ディスクドライブ名などが異なりま す。

# 4.1 インストールの前に

4.1.1 Windows95 でのインストール手順

本製品をWindows95でご使用いただく場合、付属のインストーラの仕様により、拡張スロットに本製品を取り付ける前に、ドライバーをインストールします。この点は、他のドライバーのインストールと異なるのでご注意ください。

本製品用ドライバーをインストールする手順は以下の通りです。具 体的な手順は次ページ以降をご覧ください。

- 本製品付属のドライバーディスクから、ドライバーをインス トールします。インストールには専用のインストーラ (Inst95.bat)を使用します。
- コンピュータの電源をオフにし、本製品をコンピュータの拡張 スロットへ取り付けます。(「2ハードウェアの設定」参照)
- コンピュータの電源を再びオンにし、Windows95に本製品を 認識させます。再起動後、必要に応じてネットワークに関する 設定を行います。
- 4.1.2 Windows95のバージョンの確認

Windows95 には、Version950、VersionA、VersionB、VersionC の4種類のパージョンがあります。各パージョンによって、本製品 のドライパー・インストール時に表示されるメッセージが異なりま す。まず、ご使用の Windows95 のパージョンを確認し、「4.2 ドラ イパーのインストール」に進んでください。

- コンピュータの電源をオンにし、Windows 95を起動してください。
- (2)「コントロールパネル」の「システム」アイコンをダブルクリッ クしてください。
- (3)「システムのプロパティ」ダイアログが現れます。「情報」タブ をクリックしてください。

#### Version950

「システム:」の番号が「4.00.950」であれば Version950です。

<u>୬</u> ⊼テムのフ <b>゚</b> Ⅱ <b>ハ</b> ჼティ		? ×
「猪車紙」 デバイスマネージャ ハートウェア環境	! ハウォーマンス	
	システム: Microsoft Windows 95 4.00.950	
🖾 4.1.1 Version950		

VersionA

「システム:」の番号が「4.00.950a」であれば VersionA です。

システムのフロハ・ティ		? ×	
「猪類」 デバイス マネージャ ハートウェア環境 ハウォーマンス			
	ジステム: Microsoft Windows 95 4.00.950a 人		
🖾 4.1.2 VersionA			

VersionB、VersionC

「システム:」の番号が「4.00.950 B」であれば VersionB、「4.00.950 C」であれば VersionC です。

<b>シ</b> ステ <b>ムのフ*</b> ロハ*ティ		? ×
【「簡単】 デバイスマネージャ ハートウェア環境】	ハウォーマンス	
☑ 4.1.3 VersionB/C	システム: Microsoft Windows 95 4.00.950 B 人	

# 4.2 ドライバーのインストール

#### 4.2.1 用意するもの

- LA100-PCI-T V3本体・UTPケーブルなど
- コンピュータ(Windows95インストール済み)
- LA100-PCI-T V3ドライバーディスク(本製品に付属)
- Windows95のCD-ROMまたはフロッピーディスク

ドライパーディスクは「AT 互換機 /NEC PC98-NX用」「NEC PC-9800/PC-982用」の2枚が用意されていますのでご注意ください。 また、ドライパーは常に最新のものをご使用ください。最新のドラ イパーの入手方法は「C.3 最新ドライパーソフトウェアの入手方法」 をご覧ください。

プリインストール版Windows95をご使用の場合は必要なファイルが 予めハードディスクにコピーされていますのでマスターディスクは 必要ありません。ただし、一度OSを削除し、再インストールしてい る場合は必要です。



Windows95がコンピュータ購入時にあらかじめインストー ルされた形態で提供されたもの、すなわちプリインストー ル版である場合、Windows95のバックアップCD-ROMが付 属しているかどうかをご確認ください。バックアップCD-ROMが付属していない場合は、安全のために必ずフロッ ビーディスクにWindows95のバックアップを取った後でド ライバーのインストールを開始してください。バックアッ プ手順は、ご使用のコンピュータのマニュアルをご覧くだ さい。



本製品のスロットへの取り付けは必ず<u>ドライパーをインス トールした後で</u>行います。誤ってドライパーがインストー ルされていない状態で本製品をスロットに取り付けた場 合、Windows95は起動時に不適切なドライパーを自動的に (Plug&Play機能により)組み込んでしまう可能性があり、 この場合本製品は正常に動作しません。 Plug&Playにより不適切なドライパーを組み込んでしまっ た場合は、「4.6ドライパーのトラブル」を参照して正しい ドライパーをインストールし直してください。



不適切なドライバーが組み込まれた場合、Windows95はデ パイスマネージャ(コントロールパネル)でアイコンに 「?」マークをつけてエラーを知らせます。詳細は「4.6 ド ライバーのトラブル」をご覧ください。

#### 4.2.2 新規インストール

それでは、インストールを始めます。この段階では、まだ本製品を コンピュータの拡張スロットに取り付けないでください。 ここに挙げる手順は一例です。お客様の環境によっては、手順が異 なることがあります。また、本書では、AT互換機/PC98-NXへのイ ンストールを例にして説明します。PC-9800/PC-982の場合、ディ スクドライブ名などが異なります。



通常、Windows95 は AMD イーサネットコントローラチッ プを搭載した LAN アダプター(本製品を含む)に対して、 Windows95 の供給メディア(フロッピーディスクまたは CD-ROM)に標準で搭載されている汎用のドライパーを一 様に自動的に組み込みます。本製品はこの汎用ドライパー ではなく、専用のドライパーでのみ動作する仕様となって いるため、インストーラはWindows95 に予め「専用ドライ パーを使用する」ことを教え、誤って汎用ドライパーを組 み込むことを防止しています。

4.2.2.1 インストーラによるドライバーの組み込み

- (1) コンピュータの電源を入れ、Windows95を起動します。
- (2) ドライバーディスクをフロッピーディスクドライブに挿入し、 インストーラ "Inst95.bdtを起動します。起動の方法には以下 のようなものがあります。

「スタート」 「ファイル名を指定して実行(R)」と進み、 \*Inst95.bdtを指定する \*Inst95.bdtアイコンをダブルクリックする

📼 3.5インチ F	D (A:)			- 🗆 ×
77イル(E) 編	潗(E) 表示(v	) ∿⊮7°⊞)		
			-	-
Windows.95	Windows.98	Windows.nt	Inst95.bat	Uninst95.bat
5 個のオブジェクト			1.81KB	A
図 4.2.1	Inst95	.bat アイ	<i>、</i> コン	

 (3) インストーラが起動し、MS-DOSプロンプトの画面が表示され ます。以下のように尋ねられますので、「Y」を入力してください。 CentreCOMLA100-PCI-TV3Driver コピーしますか?[Y,N]?\_

(4) ドライバーおよび関連ファイルがハードディスクにコピーされ ます。完了すると以下のようなメッセージが表示されます。ど れかキーを押してください。

ファイルは正常にコピーされました。このプログラムを終了します。 続けるにはどれかキーを押してください...

(5) ウインドウの角の終了ボタンをクリックし、MS-DOSプロンプトを終了します。



図 4.2.2 MS-DOS プロンプトの終了

 (6) 次に、本製品を拡張スロットに装着しますので、ドライバー ディスクを取り出して一旦コンピュータの電源(「スタート」 「Windowsの終了」)をオフにしてください。

Windows	の終了 🛛 🛛 🛛
	次の方法で終了してもよろしいですか?
<b>S</b>	④ コルコータの電源を切れる状態にする(S)
	○ 「「」」」」のを再起動する(R)
	○ MS-DOS モードでコンピュータを再起動する(M)
	○ アフリケーションを終了し、Windows にロクオンし直す( <u>C</u> )
	はい(y) いいえ(N) へい?(H)
図 4.2	3 Windowsの終了

(7) 引き続き、本マニュアル第2章へ戻り、ハードウェアの設定を 行います。設定の内容は以下の通りです。

> 拡張スロットへ本製品を取り付ける 本製品をネットワークに接続する

- (8) ハードウェアの設定が終了したら、引き続き、「4.2.2.2 Windows95ファイルのコピー(再起動後)」へお進みください。
- 4.2.2.2 Windows95 ファイルのコピー(再起動後)
- ハードウェアの設定が完了したら、再びコンピュータの電源を オンにします。Windows95はPlug&Play機能により、本製品 を「PCI Ethernet Controller」および「LA100-PCI-T V3 LAN Adapter」として検出します。



ご使用のコンピュータに初めてLAN アダプターをインス トールする場合は、ここでコンピュータをネットワーク上 で識別するための情報(コンピュータを、ワークグループ 名、コンピュータの説明)の入力を促すダイアログが表示 されます。詳細はシステム管理者にご確認ください。なお、 このダイアログの内容をインストール終了後に変更するに は、「ネットワーク(コントロールパネル)をダブルクリッ クし、「ユーザー情報」タブを選択してください。 (2) 再起動後、次のようなダイアログが表示されることがあります。本製品のドライバーディスクをディスクドライブに挿入し、「OK」ボタンをクリックしてください。

ディスクの)	揮入 图
8	「LA100-PCI-T V3 Driver Disk' ラベルの付いたディスクを挿入して [OK] を押してください。
	СК
図 4.2	.4 ドライバーディスクの要求

続いて、下のようなダイアログが表示されます。「ファイルの コピー元」に「A:¥windows.95 を入力してください。(ここ では、フロッピーディスクドライブをA:と仮定します。)

ファイルの	at*-	×
	LA100-PCI-T V3 Driver Disk 上のファイル la100v3.sys が見つかりませんでした。	ОК
		キャンセル
	LATUU-PCI-T V3 Driver Disk を温板したトライノーこ 入れて、[OK] を押してください。	
		スキップ(S)
	ファイルのコピー元(_):	I¥88(D)
	A#Windows.95	

図 4.2.5 ドライバーの所在の指定

(3) 必要な Windows95 ファイルのコピーが始まります。Windows95のマスターディスクが要求されますので、「OK」ボタ ンをクリックし、ご使用の形態に応じて以下のようにバスを入 力します。

r*1290) 🚫	挿入 "Windows 95 Disk 31' ラベルの付いたディスクを挿入(	× して [OK] を押してください。
	OK )	
4.2	.6 マスターディスクの要求(	例)
ጉብቆወ	1ť~-	×
_	Windows 95 CD-ROM 上のファイル netapidll が見 つかりませんでした。	ОК
	Windows 95 CD-ROM を選択したドライア1こ入れ て、[OK] を押してください。	4+201
		スキップ(5)
	ファイルのコピー元(©):	■羊約日(D)

プリインストール版 Windows95の場合

この場合はWindows95ファイルが既にハードディスクにコピーされ ています。画面上ではディスクを入れるように要求されますが、<u>そ</u> のまま「OK」をクリックしてダイアログを閉じ、「ファイルのコピー 元」に「C:¥windows¥options¥cabを指定してください。(ここ ではWindows95の起動ディスクをC:と仮定します。)



機種によっては¥windows¥options¥cabsと異なる場所に保存 されていることもあります。その場合はコンピュータのマ ニュアルをご覧になるか、検索コマンドにより拡張子 「cab」のファイルが存在するディレクトリを探し、その ディレクトリバスを指定してください。

CD-ROM の場合

CD-ROMをドライブに挿入し、「ファイルのコピー元」に「D: ¥WIN95」を入力してください。(ここでは、CD-ROMドライブをD: と仮定します。)

フロッピーディスクの場合

指示された番号のディスクをフロッピーディスクドライブに入れ、 「ファイルのコピー元」で「A:¥」を入力してください。(ここではフ ロッピーディスクドライブをA:と仮定します。)

(4) 次のダイアログが表示された場合は(ご使用のコンピュータで はじめてネットワークアダプターをインストールする場合)、 内容を読んだ上で「OK」ボタンをクリックしてください。

ネットワーク	×
(	このコナジューダをキットワーク上で識別するために、コンピューダるとワーググループ名が必要です。
	(ОК
図 4.2	8 ネットワーク設定要求ダイアログ

続いて次のダイアログが表示されます。システム管理者に確認 の上、コンピュータ名、ワークグループ名およびコンピュータ の説明(省略可)を入力してください。

ネットワーク ネットワークの設定 ユーザ	*~情報 77/12ス権の管理
第二日本の情報 ます。 説明を入	魔よ、ネットワーク上でコンー゙ューbを認識するために(使われ このコンビュータの2名前と所属するワークゲルーフ*名、簡単な いりしてください。
ጋሥነ-ንዳ:	view
7-991L-7*:	TW
コンビュータの説明:	
	OK キャンセル

図 4.2.9 ユーザー情報の入力(例)



コンピュータ名およびワークグルーブ名の入力には15字以 下の半角文字を使用します。詳細はWindows95のマニュア ルおよびオンラインヘルプをご覧ください。また、このダ イアログの内容をインストール後に変更する場合は、「コ ントロールパネル」「ネットワーク」をダブルクリック し、「ユーザー情報」タブを選択してください。

(5)「システム設定の変更」ダイアログが表示されます。フロッピー ディスクが入っている場合は取り出し、「再起動しますか?」という問いに対して、「はい(Y)」ボタンをクリックし、コン ビュータを再起動します。

システム設計	定の変更 🛛
?	新ししいードウェアの設定を完了するにコよ、コンピュータを再起動してください。 今すぐ再起動しますか?
	111.1200 LUIZ

図 4.2.10 システム設定の変更



ご使用のコンピュータに既に他のネットワークアダプター のドライバー(ダイアルアップアダプタ等)がインストー ルされている場合、このダイアログは表示されません。こ の場合も必ず再起動して本製品のドライバーを有効化して ください。

(6) 以上でドライバーのインストールは終了です。引き続き、「4.3 インストールの確認とアダプターの設定」にお進みください。



インストール後の再起動時に、以下のようなダイアログが 表示されることがあります。その場合は、「いいえ」ボタン をクリックしてください。LAN 環境で TCP/IP をご使用に なっている場合は、DHCPの設定に関してシステム管理者 にご相談ください。

BHCP	ሳንብፖንት		
⚠	この DHCP クライアントlま DHCP サーバーから IP ネットワークアドレスを取得で きませんでした。今後も DHCP メッセージを表示しますか?		
	TINY UNIO		
図 4.2.	11 DHCP メッセージ		

# 4.3 インストールの確認とアダプター の設定

再起動したら、はじめにドライパーのインストールが正常に行われ ていることを確認し、さらに必要な設定を行います。

- 4.3.1 デバイスマネージャによるインストールの 確認
- (1)「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリックし、「デ パイスマネージャ」タブをクリックしてください。インストー ルが正常に行われていれば、「ネットワークアダブタ」の下に 「Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter」が表示され ます。



図 4.3.1 デバイスマネージャ Windows95 Version 950/A では「OK」は「閉じる」となります。

これらのアイコンに「×」「?」「!」 などのマークがつい ていたり、あるいはアイコンが「ネットワークアダプタ」の 下ではなく「不明なデバイス」や「その他のデバイス」に ある場合は、インストールに失敗しています。詳しくは 「4.6ドライバーのトラブル」をご覧ください。

(2) 次に、デバイスマネージャで「Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter」(図4.3.1参照)を選択(反転表示)し、「プロ パティ」「情報」と進みます。「デバイスの状態」で「このデ バイスは正常に動作しています。」と表示されていることをご 確認ください。

Nied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter @? ॥ শঁহন কিয়া ॥ সহত	?)
Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter	
デバイスの種類: ネットワーク アタブ % サバイスの種類: ネットワーク アタブ %	
ハートウェアのパージョン: 065 - デバイスの状態	
このデバイスは正常に動作しています。	
このデバイスを使用する設定のチェックホックスに印を付けてくたさい。	.
☑Original Configuration (使用甲)	
OK +e)	/电ル
	( ^ )

図 4.3.2 デバイスの状態(Version 950/A)

Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapterのブロバティ 🛛 ? 🗙
情報「トライパ」リソース
Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter
デンパイスの種類: ネットワーク アタンショ
製造元: Allied Telesis
ハートウェアのハニージョン: 065
デバイスの状態
このデバイスは正常に動作しています。
- デバイスの使用
□ このハートウェア環境で使用不可にする
▼ すべてのハートウェア環境で使用する
UN TEXEN

図 4.3.3 デバイスの状態 (Version B/C)



Windows95 VersionBまたはCをご使用の場合、「ドライバ」 タブが存在します。「ドライバ」タブを選択すると、下のよ うに「このデバイスには、ドライバファイルは必要でない か、または組み込まれていません。」と表示されますが、こ れは本製品の仕様によるもので、ご使用には支障ありませ んので安心してご使用ください。

Allied Telesis LA	00-PCI-T V3 LAN Adapterのブロバティ 🤗 🗙
情報 ドライバリ	7-2
Allied	Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter
製造元:	情報なし
日付:	4-14-1999
ለጐንኈንን	情報なし
このデッパスコ ていません。	ま、ドライパ ファイルが必要でないか、または読み込まれ
	トライパ ファイルの詳細の
	ОК <b>キャンセル</b>

図 4.3.4 「ドライバ」タブ(Version B/C)

(3) 本製品が使用するI/Oペースアドレス、インタラプト(IRQ)などは、Windows95によって自動的に設定されます。「リソース」 タブを選択すると、これらを確認することができます(表示されるまで、時間がかかります)。

Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapterのブロバティ	? ×
「情報服」ドライパ リソース	
Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter	
リソースの設定(風):	
リソースの種類 設定	
IRQ 09	
「「「」「「「」」「FEDFFC00 - FEDFFC1F	
I/O ボート アドルス FCC0 - FCDF	
- 設定の登録名(B) 基本設定 0000	4
設定の変更(2).  図 自動設定(2)	
競合するデバイス:	
競合なし	
OK \$	e)tell

図 4.3.5 リソースの確認

#### 4.3.2 ネットワークの設定

「コントロールパネル」の「ネットワーク」をダブルクリックし、使用す るブロトコル、クライアントなどの設定を行います。必要な項目の 設定を終えたら、「ネットワーク」ダイアログの「OK」ポタンをク リックしてください。再起動を促すダイアログが表示されます。設 定内容は、再起動後から有効となります。設定に関する詳細は、シ ステム管理者にご確認ください。

L Microsoft ネッ	トワーククライアン	ŀ		
📑 NetWare 491 📑 Allied Telesi:	9-9-9-9717-20 s LA100-PCI	-T V3 LAN A	dapter	
資 IPX/SPX 互換	¢շ°նԻ⊐ル			
"ğ‴NetBEUI				
追加( <u>A</u> )		削除(B)		7泊ハディ( <u>P</u> )
優先的にログオンす	3			
Microsoft 추가가	ーク クライアント			-
ファイルとフリン	3の共有(F)			
ENRR				
- 87.97				

図 4.3.6 ネットワークの設定



図 4.3.6 は Windows95 VersionB および C のものです。 Version950 および A の場合は「アクセス権の管理」 タブはあり ません。

## 4.3.3 ドライバーの設定

本製品に関する設定を行います。

(1) 図 4.3.6で「Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter」 「プロパティ」 「ドライバの種類」と進み、「エンハンス モード」(デフォルト)に設定します。

Nied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapterのプロバティ ドライバの種類 [パウド] 詳細設定]	? ×
使用するネットワーク ドライバの種類を選んでください。	
● エンハンス モード G2ビットまた」 ま16ビット) NDIS ドライハ	
O 97% E-F (16E')() NDIS F5(1/	
O 17716 E-F (16E')H) ODI F 7(1/	
OK 46)	电ル

(2) 次に、「詳細設定」タブでネットワークメディア(ネットワーク ケーブルおよび通信モード)の設定を行います。「値(V)」リストからご使用の環境に合ったものを選択します。詳細はシステム管理者にご確認ください。



図 4.3.8 ネットワークメディアの設定

各項目の意味は以下の通りです。

- Connection Type
- 100Mbps Full Duplex

100Mbpsの Full duplex (全二重) モードに設定します。

100Mbps Half Duplex

100Mbpsの Half duplex (半二重) モードに設定します。

10Mbps Full Duplex

10Mbpsの Full duplex (全二重) モードに設定します。

10Mbps Half Duplex

10MbpsのHalf duplex (半二重) モードに設定します。

#### Auto-Negotiation(デフォルト)

Auto-negotiation を有効(Enable)に設定します。この項目を 選択した場合、対向機器の仕様によって動作は以下のように変 わりますのでご注意ください。

対向装置が Auto-negotiation をサポートしている場合 可能な最高の速度(10/100 Mbp) およびモード(Full/Half duplex)となります。

対向装置が Auto-negotiation をサポートしていない場合 対向装置がAuto-negotiation 機能をサポートしていない場合に この「Auto-Negotiation」を選択すると、ネットワークメディ アは通信速度(100/10 Mbpの別)のみ自動的に検出し、検 出された速度のHalf duplex モードとなります。したかって、対 向機器が 100Mbpsの Full duplex モードをサポートしていて もAuto-negotiation 機能をサポートしていない場合に最高速度 (100Mbps Full duplex)を得るためには、前述の「100Mbps Full Duplex」を選択する必要がありますのでご注意ください。

#### Magic Packet Mode

#### Off (Default)

Wake on LAN機能が使用可能なとき、Magic Packet による 起動を許可しないようにします。

#### On

Wake on LAN機能が使用可能なとき、Magic Packet による 起動を許可します。

# 4.4 ドライバーの削除

ドライバーのパージョンアップの場合など、ドライバーの再インス トールを行う場合、ドライバーを一旦削除してから行います。ドラ イパーのインストールに失敗した場合も、この手順にならい、間違っ てインストールされたドライバーを削除してから、あらためてイン ストール作業を行います。(「4.6 ドライバーのトラブル」もご覧くだ さい。)

ドライバーを削除する手順は以下の通りです。

(1)「コントロールパネル」「システム」「デバイスマネージャ」 と進み、「ネットワークアダプタ」の下から項目「Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter を選択し、「削除(E)」ボタ ンをクリックしてください。

ንズデムのフ በ ለ 7 ብ	? ×
情報 デバイスマネージャ ハート	ウェア環境(ハウォーマンス)
● 種類別に表示①	○ 接続別に表示(C)
	centroller A109-PCI-T V3 LAN Adapter 7 -5
711/177(B)	
	OK +e)tell
· 図 4.4.1 ドライバ・	- の削除

(2) 下のダイアログが表示されたら、「OK」ボタンをクリックします。



(3)「ネットワークアダプタ」のアイコンが消えていることをご確 認ください。

<u>୬</u> ኧテ፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟ <del>አ</del> ፟፟	? ×
「情報」 アハイスマネージャ ハート	ウェア環境 ハフォーマンス
◎ 種類別に表示①	<ul> <li>         · · ·</li></ul>
EXCLUSION      EXCLUSION     EXCLUSION      EXCLUSI	-5
7泊バティ(B) 更	新(E) 新國新(E) 印刷(N)
	開じる キャンセル
	ゴバノフフラー バー

図 4.4.3 削除後のデバイスマネージャ

 (4)「システムのプロパティ」の「OK」(または「閉じる」)ボタン をクリックしてください。

<u>入</u>注意

ここで、「コンピュータを再起動するか」を尋ねられた場合、「いいえ」を選択し、そのまま手順(5)にお進みください。

(5) 続いて、本製品専用のアンインストーラを起動します。ドライ パーディスクをフロッピーディスクドライブに挿入し、アンイ ンストーラ "Uninst95.båtを起動します。以下の方法のいずれ かを実行して起動してください。

「スタート」 「ファイル名を指定して実行(R)」と進み、 "Uninst95.bdtを指定する。

「マイコンピュータ」 「3.5インチFD」と進み、"Uninst95.båt アイコンをダブルクリックする。

📼 3.5インチ FI	) (A:)			_ 🗆 ×
ファイル(E) 編	集(E) 表示(⊻	) ∿⊮7°⊞)		
Windows.95	Windows.98	Windows.nt	inst95.bat	Uninst95.bat
5 個のオプジェット			1.81KB	hs
図 4.4.4	Uninst	95.bat 7	アイコン	

(6) アンインストーラが終了したら、MS-DOSプロンプトウィンド ウを閉じます。以上でドライバーの削除の手続きは終了ですの で、コンピュータの電源をオフにし、本製品を拡張スロットか ら取り外してください。

(詳細は「2ハードウェアの設定」をご覧ください。)

# 4.5 ドライバーの再インストール

ドライバーを再インストールする手順は以下の通りです。

- (1)「4.4ドライバーの削除」の手順にしたがい本製品のドライバー を削除します。
- (2)「4.2ドライバーのインストール」の手順にしたがい本製品のド ライバーをインストールします。

# 4.6 ドライバーのトラブル

ここではドライバーのインストールに伴うトラブルの代表的な例と、 その対処法について説明します。

#### 4.6.1 本製品を認識しない

「4.3.1 デバイスマネージャによるインストールの確認」にしたがっ て、インストールの確認を行った際に「Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter」アイコンの表示が以下のようになっている場 合は、ドライバーのインストールに失敗しています。

「ネットワークアダプタ」の項目がない

「その他のデバイス」「不明なデバイス」の下にアイコンが表示されている

この場合、以下のような操作を行ったことが考えられます。

- ドライバーインストールの作業中に行われる netapi.dll などのWindows95 関連のファイルのインストールをキャン セルしてしまった。
  - 図 4.2.5 (la100v3.sys の要求)において「キャンセル」を クリックした。

アイコンに「!」「?」マークがある



「?」マークがアイコンについている場合、本製品付属のイ ンストーラを実行する前に本製品を拡張スロットに装着 し、Windows95を起動した可能性があります。

このようなときは、ドライバーを一旦削除し、再インストールを行 います。以下の手順を実行してください。

- (1) 不正にインストールされた「Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter」アイコンを選択し、「削除(E)」ボタンをクリッ クしてください。
- (2)「4.4ドライバーの削除」の手順(2)以降を実行してください。
- (3)「4.2ドライバーのインストール」の手順にしたがい本製品のド ライバーをインストールします。

#### 4.6.2 デバイスマネージャで「×」マークが付く

アイコンに「×」マークがある場合は、デバイスが「使用不可」に 設定されています。以下の手順にしたがって使用許可の状態に切り 替えてください。

- 「Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter」を選択(反 転表示)し、「プロパティ」ボタンをクリックし、「情報」タブ を表示します(図 4.3.2,4.3.3)。
- (2) Version 950または A の場合、「Original Configuration」に チェック「✓」を付けてください。

デバイスの使用	
このデバイスを使用する設定のチェックボックスに印を付けてください。	
▼iOriginal Configuration (使用甲)	
the construction with the terms	

図 4.6.1 デバイスの使用許可の設定 (Version 950/A)

(3) Version BまたはCの場合、「このハードウェア環境で使用不可にする」のチェック「ノ」を外し、「すべてのハードウェア環境で使用する」にチェック「ノ」を付けてください。

- デバイフの使用
- / // 1/00/00/16
│ □ このハートウェア環境で使用不可にする
▶ すべてのハートウーア環境で使用する

図 4.6.2 デバイスの使用許可の切り替え (Version B/C)

## 4.6.3 違うドライバーがインストールされた

ドライバーがインストールされていない状態で、誤って本製品をス ロットに取り付けた場合、Plug&Play により次のドライバーが組み 込まれます。

- AT互換機 /PC98-NXの場合
   「AMD PCNET Family Ethernet Adapter (PCI-ISA)」
- PC-9800/PC-982の場合 「NEC SV-98/2-B05/B6(PCJ)

この場合、次の手順で正しいドライバーをインストールし直します。

- (1)「4.4ドライバーの削除」の手順にしたがい不適切なドライバー を削除します。この場合、削除するネットワークアダプタは上 記の Plug&Play によりインストールされたドライバーです。
- (2)「4.2ドライバーのインストール」の手順にしたがい本製品のド ライバーをインストールします。

#### 4.6.4 リソース値重複の回避

前述の手順にしたがってドライバーの削除および再インストール作業を行っても、なおアイコンに「?」マークが付いている場合は、 他の拡張アダプターとリソースの値が重複している可能性がありま <u>す。</u>

特に、Plug & Play に対応していない他の拡張アダプターを本製品 とともに使用している場合は、その拡張アダプターが使用するリ ソース値をWindows95 に予め登録(「予約」と呼びます)し、その 値が他の Plug & Play対応デバイス(本製品を含む)によって使用 されないようにしておくと、値の重複を回避できます。



コンピュータ機種によっては、「BIOS」に組み込まれてい るPCIやISAの設定ユーティリティを使用して、リソース の重複を回避するものがあります。詳細は、ご使用のコン ピュータのマニュアルをご覧ください。

(1) Plug & Play非対応の拡張アダプターが使用するリソースの値 (インタラプト(IRQ),I/Oペースアドレス、メモリ、ダイレク トメモリアクセス(DMA))を調べておきます。詳細は、その 拡張アダプターのマニュアルをご覧ください。または、メー カーにお問い合わせください。

- (2)「コントロールパネル」「システム」「デバイスマネージャ」
   「コンピュータ」「コンピュータのプロパティ」パネル
   「リソースの予約」と進みます。
- (3) 該当する項目を選択し、「追加」ボタンをクリックします。画面の指示にしたがって予約するリソースの値を登録してください。

# 5 Windows NT Ver. 4.0

本製品のドライバーを Windows NT Ver. 4.0上にインストールする 手順を説明します。

本書では、下記の条件を仮定したインストール例を示します。

- ネットワークアダプター用ドライバーを含むネットワーク環境は、 全くインストールされておらずこれからインストールします。
- Windows NT Ver. 4.0 Workstationを使用し、Windows NT が要求する問い合わせに対して、基本的にデフォルトで答えま す。

# 5.1 インストール時のご注意

本製品のインストールを始める前に、以下のことをご確認ください。 各操作・設定の手順についてはWindows NTのマニュアル・ヘルプ をご覧ください。



Windows NTのハードウェア互換性リスト(Windows NT パッケージに同梱されています)に挙げられていないコン ビュータ機種で本製品をご使用になる場合は、お客様の責 任においてご使用になる場合は、コーザーサポートの対象外 とさせていただきますので予めご了承ください。



NECPC-9800 、PC-9821 、PC98-NX にインストールされた Windows NT のもとで本製品をご使用になる場合、<u>NECに よって保証されていないインストール環境でのご使用は、 お客様の責任において行ってください</u>。それらの環境で本 製品をご使用になる場合は、ユーザーサポートの対象外と させていただきますので予めご了承ください。



本マニュアルに記載した内容は一例であり、お客様の使用 するコンピュータやネットワーク環境によって、手順や表 示画面が異なることがあります。予めご了承ください。



本製品のインストールをWindows NT のインストールと同 時に行うことは避けてください。必ず、<u>Windows NT のイ</u> ンストールを完了したあとで、本製品のインストールを 行ってください。Windows NT はPug&Play をサポートし ていないため、Windows NT と本製品のインストールを同 時に行うと、Windows NT のインストール中に本製品が使 用するハードウェアリソースが他のデバイスと重複するお それがあり、重複の回避に手間取ることがあります。

#### サービスパックについて

WindowsNTのサービスバックをインストールしているか確認してく ださい。

「スタート」「ブログラム」「管理ツール(共通)」「Windows NT診断ブログラム」と進むと、「パージョン」タブが表示されます。 表示が Service Pack 2」以上であればサービスパックをインストー ルしていますので、ドライバーのインストール後、コンピュータを 再起動する前に必ずサービスパックの再インストールをしてください。サービスパックをインストールせずにコンピュータを再起動す ると、WindowsNT が起動できなくなることがあります。





#### 5.2.1 用意するもの

- LA100-PCI-T V3アダプター本体、UTPケーブルなど
- コンピュータ (Windows NT 4.0インストール済み)
- ・ Windows NTの CD-ROM
- LA100-PCI-T V3ドライバーディスク(本製品に付属)
- Windows NTサービスパック(サービスパックをインストール している場合のみ)

ドライパーディスクは「AT 互換機 /NEC PC98-NX用」「NEC PC-9800/PC-982用」の2枚が用意されていますのでご注意ください。 また、ドライパーは常に最新のものをご使用ください。最新のドラ イパーの入手方法は「C.3 最新ドライパーソフトウェアの入手方法」 をご覧ください。

#### 5.2.2 新規インストール

「スタート」「設定」「コントロールパネル」と進み、「ネットワーク」アイコンをダブルクリックしてください。



(2) 下のダイアログが表示されます。「今すぐインストールします か?」の問いに対して、「はい(Y)」ボタンをクリックしてくだ さい。

ネットワーク	の構成	
	Windows NT ネットワークがインストールされていません。	
図 5.2	.2 ネットワークのインストール	開始

Windows NT Ver.4.0 5 25



「Windows NT ネットワークのインストール」で「まだネッ トワークに接続しない(D)」を選択したとき、このダイア ログが表示されます。このダイアログではなく「ネット ワーク」パネルが表示された場合は、既にネットワークに 関するWindowsNT ファイルがインストールされています。 この場合は「ネットワーク」パネルの「アダプタ」タブ 「追加」と進むと、手順(5)の図5.2.5 が表示され、本製品 のみの</u>インストールが始まります。

(3)「ネットワークセットアップウィザード」ダイアログが表示されます。「ネットワークに接続(W):」にチェックマークを付け、「次へ(N)>」ボタンをクリックしてください。



図 5.2.3 ネットワークセットアップウィザードの起動

(4) 以下のダイアログが表示されたら、「一覧から選択 (S)…」ボタ ンをクリックしてください。

[検索開始] を別ックするとネットワークアタフ 多の検索を開始します。
検索開始①
ትንቶワーク アダウ % <u>ል</u> ):
<u>一覧から端沢空</u> 。
< 戻る(B) 次へ(B) キャンセル

図 5.2.4 ネットワークアダプタは一覧から選択

(5)「ネットワークアダプタの選択」ダイアログが表示されます。
 「ディスク使用(H)...」ボタンをクリックしてください。



図 5.2.5 ネットワークアダプタの選択にディスクを使用

(6) 次のダイアログが表示されますので、本製品のドライバーディ スクをフロッピードライブに挿入し、パス「A: ¥windows.nt¥40を入力し、「OK」ボタンをクリックしてくだ さい。(ここでは、フロッピーディスクドライブをA:と仮定し ます。)

フロッピーテ	*ィスりの挿入	×
đ	ソフトウェまたはハートウェアの激励をから発展された、ソフトウェア ディスクを増入してくた気し、このディスクのアメ自か目的のトライプや ディハジウなどにある場合は、そのハスを以下に入力してくたさし、	OK J teith
	A-¥windows.nt¥40	

- 図 5.2.6 ドライバーの所在の指定
- (7) 次のダイアログで、「Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter」を選択し、「OK」ボタンをクリックしてください。

Μ オフ ションの道	R				
ハートウェア製造元6	りディスクでサホ*~	-トされている :	パフトウェア す	6選択してくだ	さい。
Allied Telesis LA	VIUU-POI-T V	3 LAN Adapte	Ξr		
0		キャンセル		∿⊮7°( <u>H</u> )	

図 5.2.7 選択するドライバーを確認

(8)「ネットワークアダプタ (A):」の「Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter, にチェックマークを付け、「次へ (N):」ボ タンをクリックしてください。

-	
ネットワーク セットアッフ・ウィザート・	
	【検索開始】をワショウするとネットワーウ アタブタの検索を開始します。
	検索開始口
	29/7-7 79/7% <u>A</u> ):
	Magramed Telesis LatourPOIPT V3 Lan Adapter
	一覧から違訳(S)
	〈 戻る(田) (大へ(山)) 4+//セル
図 5.2.8 ドライ	バーファイルの検索開始

(9) 使用するネットワークプロトコルにチェックマークを付け、 「次へ(N):」ボタンをクリックしてください。(詳細はシステム 管理者にご確認ください。)ここでは、「TCP/IPプロトコル」の

みをチェックすると仮定します。

ネットワーク セットアップ・ウィザート・	
	キットワーケア使用するキャトワックに加き灌根してください。不明な場合 しよ、システム管理者に相談してください。
	ネッドクーク プロト344(P):    / ( 雪 Trop Z/H 2 ) プロ 34    ( 雪 * WN Lie, H 2 / SYS / 武内 52/ スポート    ( 雪 * NateBEUT 7 20-34)
	一覧から選択国
	< 戻る(B) 次へ(Q) > ト キャンセル

図 5.2.9 使用するネットワークプロトコルをチェック

(10)使用するサービスを設定し、「次へ(N)>」ボタンをクリックし てください。お客様のネットワークでどのようなサービスが使 用されているかは、システム管理者にご確認ください。

ネットワーク セットアッフ・ウィザ・ート	
	次の一覧コは、システムこよって(シストールされるサービスが示されています。 【一覧から違例 をりかすると、この一覧に追加できます。
	ネッパワーク サービス(型). マ ■ <b>Real En 53</b> マ ■ <b>Real En 59</b> マ ■ <b>Real En 5</b> /9-75-(ス マ ■ 9-75-75-74) マ ■ サーバー
	- - 覧から選択(S).
	< 戻る(B) 次へ(M) / キャンセル
図 5.2.10 使用	するサービスをチェック

(11) メッセージを確認して、「次へ (N)>」ボタンをクリックしてく ださい。



- 図 5.2.11 ネットワークコンポーネントのインストール
- (12) Windows NTのCD-ROMをドライブに挿入し、AT互換機/ NEC PC98-NXの場合は「D:¥i386」、NEC PC-9800/PC-9821 の場合は「Q:¥PC98」と入力してください。(ここではCD-ROM のドライブ名をAT互換機/NEC PC98-NXではD:、NEC PC-9800/PC-982ではQ:と仮定します。)



図 5.2.12 WindowsNT ファイルの所在の指定

(13) ドライバーおよび Windows ファイルのコピーが始まります。 手順(9)で「TCP/IPプロトコル」を選択した場合はここで 「DHCPを使用するか?」を質問されます。ここでは、デフォ ルトである「いいえ (N)」ボタンをクリックすると仮定します。

TCP/IP	セットアップ	<b>,</b>	×
	ネットワー TCP/I ださい	ウ上に DHCP サーバーがある場合は、動的に IP アドルスを提供するよ P を構成することができます。不明な場合は、システム管理者に問いる。 DHCP を使用しますか?	うに 含わせてく
		Ist 100	
図 5.2	2.13	DHCP メッセージ	

(14) (13)で「いいえ」ボタンを選択した場合は「TCP/IPのプロパ ティ」としてIPアドレスなどの値を設定します。以下の説明で は、下にまとめたような具体的なアドレス、名称を使用します が、これらはお客様の環境におけるものを入力してください。

licrosoft TCP/IPのブ	1A*77 ?>
IP アドレス DNS WINS	S アトシス ルーティング
DHCP サーハーカルら IP に割り当てることがで やりーク管理者にアトル てください。	アドレスを取得し、このネットワーク アダウタカート1 こ自動的 きます。ネットワーカこ DHOP サーバーかない 場合は、 レスを問い合わせて、そのアドレスを下のホックスに入力し
7호기행 <u>(P</u> ): [1] Allied Telesis LA	100-PCI-T V3 LAN Adapter
O DHOP サーバーカ	いら IP アトルスを取得する(2)
□ IP アトシスを指定	(する(s)
IP ፖドレスው:	192 168 10 100
サブネット マスク(山):	255 255 255 0
テウォルト ケニトウェイ(	<u>G):</u> 192 168 10 10
	≣¥88( <u>D</u> )
	OK キャンセル 適用(A)
15214 TC	P/IPの設定 (「IP アドレス」ター

(15) DNS (Domain Name System)の設定をします。「DNS」のタ ブをクリックしてください。下に入力例を示します。ここでは、 ホスト名として「view」を仮定しています。

Microsoft TCP/IPのプ[Iバティ ?]	ĸ
ГУЧУ А-4 9274 (DNS)	1
초조사옵(且):         ドメイン(Q):           view         abodef.co.jp	
DNS サービスの検索順序(S)	
100-1 1-00-1 1-00-7	
〕 注意加	
- ドメイン サフィックスの検索順序(E)	
ista. 編集(T) 削除(M)	
() キャンセル 適用( <u>A</u> )	]
図 5.2.15 TCP/IPの設定(「DNS」タブ)	

(16) 続いて、「WINS( Windows Internet Name Service )アドレス」の設定を行います。下の画面では、「Windows 名前解決にDNSを使う (N)」を仮定しました。

Microsoft TCP/IPのプロベティ ? 🗙
IP アドレス DNS WINS アドレス ルーティング
- Windows インターネット ネーム サービス (WINS) - アキャンキット
(1) Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter
ブライマリ wins サーバー( <u>w</u> ):
ቲክንፃሣ WINS ቻ~//~(፩).
☑ Windows 名前解決にDNS を使义M
✓ LMHOSTS 参照を行う(8) LMHOSTS を取り込む(0
x3-γ* ID(Q).
OK キャンセル 適用(A)

図 5.2.16 TCP/IPの設定 (「WINS アドレス」タブ)

必要であれば、さらに「ルーティング」の設定を行い、最後に 「OK」をクリックしてください。これらの設定の詳細について はシステム管理者にご確認ください。



WindowsNTServer をご使用の場合は「DHCP リレー」タブ があります。DHCP リレーの詳細はWindowsNTServer の マニュアルまたはオンラインヘルプをご覧ください。

(17)「次へ (N)」ボタンをクリックしてください。



図 5.2.17 バインドの確認

(18)「次へ (N)」ボタンをクリックしてください。



(19)「次へ(N)」ボタンをクリックしてください。ここでは「ワーク グループ(W)」をそのまま使用すると仮定します。詳細はシス テム管理者にご確認ください。

¥əh7-9 ±əh7ə3* 949*-	アビン・ケモアーゲルーフまたはドダイのシンちらに参加させるかが確認し、そ のを調整くカルマイださし、どちかを強用すれなよいた。ある、リスクカ するを新行かれない、時点は、ホットク管理者に自認してくたさし、
	〈 戻る(B) ( (友へ(BU))) キャンセル

図 5.2.19 ワークグループなどの設定

(20)「完了」ボタンをクリックしてください。

ネットワーク セットアッフ* ウィザ・ート	*
	このエビュータニネットワープがイリストールされました。 ネットワークを使用するにコス、このシステムを再起動したはすればないりません。
	〈 戻る(8) (二元) (+)とお

図 5.2.20 インストールの完了

(21) WindowsNTのサービスパックをインストールしている場合、「いいえ(N)」ボタンをクリックし、サービスパックをインストールした後にコンピュータを再起動してください。

サービスパックをインストールしていない場合、「はい(Y)」を クリックしてコンピュータを再起動してください。

ネットワーク言	定の変更 🛛 🕅
⚠	新しい設定を有効にするには、コンビュータを再起動する必要があります。 今すぐコンビュータを再起動しますか?
	III W
図 5.2.	21 再起動の確認



# 5.3 インストールの確認とアダプター の設定

5.3.1 リソース値の確認

コンピュータを再起動すると、本製品に対してリソース(I/Oアドレ ス、インタラブト)が割り当てられます。これらの値はPCIローカ ルバス仕様により、コンピュータによって自動的に設定され、管理 されます。割り当てられた値を確認するには Windows NT診断プロ グラムをご使用ください。

「スタート」「プログラム」「管理ツール(共通)」「Windows NT診断プログラム」と進み、「リソース」タブをクリックすると、本 デバイス「LA100V34」に割り当てられたリソースを確認すること ができます。



図 5.3.1 リソースの確認(IRQ)

v=ジョン   システム	ディスフルイトトライフト オリー・サービス リ	/-ス 環境	ネットワーク
		HAL JY-	スを含める(出) 匚
アドレス	デバイス	バス	種類 ▲
0064 - 0064	i8042prt	0	ISA
0170 - 0177	atapi	0	ISA
01CE - 01CF	VgaSave	0	PCI
01F0 - 01F7	atapi	0	ISA
02F8 - 02FE	Serial	0	ISA
0378 - 037A	Parport	0	ISA
03B0 - 03BB	VgaSave	0	PCI
03C0 - 03DF	VgaSave	0	PCI
03C4 - 03C5	FsVga	0	内部
03CE - 03CF	FsVga	0	内部
03D4 - 03D4	FsVga	0	内部
03D5 - 03D5	FsVga	0	内部
03F0 - 03F5	Floppy	0	ISA
03F7 - 03F7	Floppy	0	ISA
03F8 - 03FE	Serial	0	ISA
FCC0 - FCDF	LA100V34	0	PCI
	1		-
		and the state	
IRQÚ	I/O # ~ N(I) DMA(D)	XENUMD	77/17(2)
<u>.</u>			·

図 5.3.2 リソースの確認(I/Oポート)



コンピュータに予め組み込まれているデバイスの中には 「Windows NT 診断プログラム」上に表示されないものもあ ります。コンピュータのマニュアルと「Windows NT 診断 プログラム」の2つを用いて確認を行ってください。

## 5.3.2 ドライバーの設定

ネットワークメディア(ネットワークケーブルおよび通信モード)の 設定を行います。

(1)「コントロールパネル」の「ネットワーク」をダブルクリックし、 「アダプタ」タブをクリックしてください。



 (2) 「Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter」をダブルク リックしてください。本製品の設定ダイアログが表示されま す。

llied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter		>
Connection Type:		
Auto-Negotistion 🔤 🗖 Magic Packet MODE		
10Mbps Helf Duplex		
Auto-NerofistionOancel	Help	
【5.3.4 ネットワークメディアの設定		

「Connection Type」リストからご使用の環境に合ったものを選択し ます。詳細はシステム管理者にご確認ください。 各項目の意味は以下の通りです。

- Connection Type 100Mbps Half Duplex 100Mbpsの Half duplex (半二重)モードに設定します。
- 100Mbps Full Duplex 100MbpsのFull duplex (全二重)モードに設定します。
- 10Mbps Half Duplex 10MbpsのHalf duplex (半二重)モードに設定します。
- 10Mbps Full Duplex 10Mbpsの Full duplex (全二重)モードに設定します。
- Auto-Negotiation (デフォルト)

Auto-negotiation を有効(Enable)に設定します。この項目を 選択した場合、対向機器の仕様によって動作は以下のように変 わりますのでご注意ください。

対向装置が Auto-negotiation をサポートしている場合 可能な最高の速度(10/100 Mbp) およびモード (Full/Half duplex)となります。

対向装置がAuto-negotiationをサポートしていない場合 対向装置がAuto-negotiation機能をサポートしていない場合に この「Auto-Negotiation」を選択すると、ネットワークメディ アは通信速度(100/10 Mbpの別)のみ自動的に検出し、検 出された速度のHalf duplex モードとなります。したがって、対 向機器が 100Mbpsの Full duplex モードをサポートしていて もAuto-negotiation機能をサポートしていない場合に最高速度 (100Mbps Full duplex)を得るためには、前述の「100Mbps Full Duplex」を選択する必要がありますのでご注意ください。

Magic Packet Mode

チェックしない (デフォルト)

Wake on LAN機能が使用可能なとき、Magic Packet による 起動を許可しないようにします。

チェックする「√」

Wake on LAN機能が使用可能なとき、Magic Packet による 起動を許可します。

# 5.4 本製品を使用しないとき

ドライバーのインストール後、一時的に本製品を使用しないとき、例 えばUTPケーブルを本製品から外しているなどの場合は、ドライ バーをアンロードしてください。ドライバーがロードされたままに しておくと、Windows NT はこれらの現象をネットワークのエラー として検出し、イベントビューアによる警告が表示されるようにな ります。この現象はドライバーをアンロードする(バインドしない) ことによって回避できます。

- (1)「コントロールパネル」「ネットワーク」「パインド」と進 みます。「パインドの表示」で「全てのアダプタ」を選択してく ださい。
- (2) 本製品のアイコンを選択し、「無効」ボタンをクリックしてく ださい。本製品のアイコンが無効(𝒜)アイコンに変わります。 使用を再開する場合は、本製品のアイコンを選択し、「有効」ボ タンをクリックします。

\$
識別 サービス フロトコル アタウンタ パイント
キットワークのパイルドとは、このエビュータ上にインストールされているキットワークカード 、フロコン、たたびサイン間の対象後のことです。このパーンを使って、キットワーク のパインを豊新しました」、このエビューがパネットアク上で信頼を検索する。他序 を変更することができます。
ハイノト「の表示(S): すべてのアダフタ ▼
□         ①         11 Alled Telese LA100-PCFT V3 LAN Adapter           ■         ○         NNA+k IVX/SSZ ZBIAV3/XB <sup>-1</sup> -k           ■         O         NNA+k IVX/SSZ ZBIAV3/XB <sup>-1</sup> -k           ■         O         NNA+BIAV3/XB <sup>-1</sup> -k           ■         NNA+BIAV3/XB <sup>-1</sup> -k         NA+BIAV3/XB <sup>-1</sup> -k           ■         NNA+BIAV3/XB <sup>-1</sup> -k         NA+BIAV3/XB <sup>-1</sup> -k
ОК <del>1</del> 0/10

図 5.4.1 バインドの無効化

# 5.5 ドライバーの削除

本製品の登録内容を削除し、再びインストールする手順は以下のと おりです。ただし、ドライバーを削除しても、本製品にバインドし ていたプロトコルやサービスは削除されません(一部の設定値、例え ばTCP/IPにおけるIPアドレスなどは削除されます)。したがって、 本製品を再インストールすれば、再びそれらのプロトコル、サービ スなどを使用できます。

- (1)「スタート」「設定」「コントロールパネル」「ネット ワーク」とたどって行き、「ネットワーク」パネルの「アダプ タ」タブをクリックしてください(図 5.3.3.)。
- (2)「ネットワークアダプタ (N):」で「Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter」を選択し、「削除 (R)」ボタンをクリッ クしてください。

ネットワーク	? >
識別サービ	ス フロトコル アダフタ ハインド
ネットワーク アタ	7% <u>N</u> ):
	d Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter
100000	Williams and the set
1870(A)	
項目の説明	
Allied Teles	sis LATUU-PCIFT V3 LAN Adapter
1	ov build
	OK Frytell
5.5.1	ネットワークアダプタを削除

(3) フロッピーディスクが入っている場合は取り出して、「はい」ボ タンをクリックし、コンピュータを再起動します。

警告		×
	この 再度	操作はコンボーネントをシステムから削除します。 そインストールするときは、その前にシステムを再起動してください。
_	続行	iしますカッ
		TITION LINZO
図 5.5	.2	削除の確認

# 5.6 ドライバーの再インストール

ドライバーを再インストールする手順は以下の通りです。

- (1)「5.5ドライバーの削除」の手順にしたがい本製品のドライバー を削除します。
- (2)「コントロールパネル」の「ネットワーク」をダブルクリックし、「アダプタ」タブで「追加..」ボタンをクリックしてください。「5.2.2 新規インストール」の手順(5)から再開することになります。

# 6 Windows NT Ver. 3.51

本製品のドライバーを Windows NT Ver. 3.51上にインストールす る手順を説明します。

本書では、下記の条件を仮定したインストール例を示します。

- ネットワークアダプター用ドライバーを含むネットワーク環境は、 全くインストールされておらずこれからインストールします。
- Windows NT Ver. 3.51 Workstation を使用し、Windows NT が要求する問い合わせに対して、基本的にデフォルトで答えま す。

# 6.1 インストール時のご注意

本製品のインストールを始める前に、以下のことをご確認ください。 各操作・設定の手順についてはWindows NTのマニュアル・ヘルプ をご覧ください。



Windows NTのハードウェア互換性リスト(Windows NT バッケージに同梱されています)に挙げられていないコン ビュータ機種で本製品をご使用になる場合は、お客様の責 任においてご使用になる場合は、ユーザーサポートの対象外 とさせていただきますので予めご了承ください。



NECPC-9800 、PC-9821 、PC98-NX にインストールされた Windows NT のもとで本製品をご使用になる場合、<u>NECに よって保証されていないインストール環境でのご使用は、 お客様の責任において行ってください。</u>それらの環境で本 製品をご使用になる場合は、ユーザーサポートの対象外と させていただきますので予めご了承ください。



本マニュアルに記載した内容は一例であり、お客様の使用 するコンピュータやネットワーク環境によって、手順や表 示画面が異なることがあります。予めご了承ください。



本製品のインストールをWindows NT のインストールと同 時に行うことは避けてください。必ず、<u>Windows NTのイ</u> <u>ンストールを完了したあとで、本製品のインストールを</u> <u>行ってください</u>,Windows NT はPlug & Play をサポートし ていないため、Windows NT と本製品のインストールを同 時に行うと、Windows NT のインストール中に本製品が使 用するハードウェアリソースが他のデパイスと重複するお それがあり、重複の回避に手間取ることがあります。

サービスパックについて

WindowsNTのサービスパックをインストールしているか確認してく ださい。

「プログラムマネージャー」 「管理ツール」 「Windows NT診断 プログラム」 「OS バージョン(O)」と進むと、サービスパックの 確認ができます。

「サービス バック:」が「4」以上であればサービスバックをインス トールしていますので、ドライバーのインストール後、必ずサービ スパックの再インストールをしてください。

# 6.2 ドライバーのインストール

#### 6.2.1 用意するもの

- LA100-PCI-T V3アダプター本体、UTPケーブルなど
- コンピュータ (Windows NT 3.51インストール済み)
- Windows NTのCD-ROMまたはフロッピーディスク
- LA100-PCI-T V3ドライバーディスク(本製品に付属)
- Windows NTサービスパック(サービスパックをインストール している場合のみ)

ドライパーディスクは「AT 互換機 /NEC PC98-NX用」「NEC PC-9800/PC-982用」の2枚が用意されていますのでご注意ください。 また、ドライパーは常に最新のものをご使用ください。最新のドラ イパーの入手方法は「C.3 最新ドライパーソフトウェアの入手方法」 をご覧ください。

#### 6.2.2 新規インストール

(1)「コントロールバネル」の「ネットワーク」アイコンをダブルク リックします。



図 6.2.1 ネットワーク(コントロールパネル)

(2)「直ちにネットワークを組み込みますか?」の問いに対して、 「はい」ボタンをクリックしてください。



図 6.2.2 ネットワークの組み込み開始



ネットワーク環境が既にインストールされている場合は 「ネットワークの設定(画面6.2.11 参照)が表示されます。 この場合は「アダプタカードの追加..」をクリックしてく ださい。画面6.2.6 が表示され、本製品のみのインストール が始まります。

(3)「Windows NT セットアップ」が起動します。Windows NT の C D-ROMまたはフロッピーディスクをドライブに挿入し、AT 互換機 /NEC PC98-NXの場合は「D.¥i386」、NEC PC-9800/ PC-9821の場合は「Q.¥PC98」と入力してください。(ここで はCD-ROMのドライブ名をAT互換機 /NEC PC98-NXではD:、 NEC PC-9800/PC-982ではQ:と仮定します。)



図 6.2.3 WindowsNT ファイルの所在の指定

(4) 「検出しない」ボタンをクリックしてください。



図 6.2.4 ネットワークアダプタカードを検出しない

(5) 「続行」ボタンをクリックしてください。

😑 ネットワーク アダブタ カードの検出
ネットワーク カードが検出されませんでし た。使用するネットワークがリモート (電話回 線を介するものなど) の場合は、セットアップ は自動的に Microsoft リモート アクセス サー ビスを組み込みます。手動でネットワーク カ ードを組み込む場合は、(将行ボタンをクリッ クしてください。リモート アクセス サービス を組み込む場合は、(リモート)ボタンをクリッ クしてください。

図 6.2.5 ネットワークカードを組み込みの確認

(6)「ネットワークアダプタの追加」ダイアログが表示されます。 「ネットワークアダプタカード(N):」リストボックスで「<その他>各メーカーのディスクが必要」(下から2行目)を選択し、「続行」ボタンをクリックします。



図6.2.6 ネットワークアダプタカードの選択にディスクを使用

(7) 本製品のドライバーディスクをフロッピーディスクドライブに 挿入し、「A:¥windows.nt¥35』を入力してください。(ここで は、フロッピーディスクドライブをA:と仮定します。)

	フロッピー ディスクの挿入
ja ka	ソフトウェアまたはハードウェア メーカーが提 供しているソフトウェア ディスクを挿入してく ださい。このディスクのファイルがほかのドラ イブやディレクトリなどにある場合は、そのバ スを以下に入力してください。
	A: ¥windows.nt¥351
	ОК <b>+</b> т/tл/

図 6.2.7 ドライバーの所在の指定

 (8)「Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter」が選択され ていることを確認して、「OK」ボタンをクリックしてください。

➡ OEM オブションの選択
ネットワーク アダブタ ドライバを選択してください。
Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter

図 6.2.8 ネットワークアダプタドライバの確認

(9) ネットワークで使用されているプロトコルをチェックして「続行」ボタンをクリックします。お客様のネットワークでどのようなプロトコルが使用されているかは、システム管理者にご確認ください。ここでは、「TCP/IPトランスポート(T)」のみをチェックすると仮定します。

0	Windows NT セットアップ	
66	選択したネットワーク ブロトコルを組み込む には、[続行]ボタンをクリックするか、Enter キーを押してください。	読行 入
	選択を変更するには、チェック ボックスをオ フにしてから[続行 ボタンをクリックするか、 Enter キーを押してください。	
	□ NWLink IPVSPX 互換トランポート( <u>N</u> ) 図 TCP/IP トランスポート( <u>T</u> ) □ NetBEUI トランスポート( <u>B</u> )	
図629	9 ネットワークプロトコルの躍択	

(10) 手順9でTCP/IPを選択した場合はTCP/IPオプションに関する設定画面が表示されます。お客様の環境に合わせて適宜設定し、「続行」ボタンをクリックしてください。



(11) ファイルのコピーが行われます。コピーが終了すると、下のダ イアログが表示されます。「バインド(B)」ボタンをクリックし てください。

- ネット <sup>1</sup>	ワークの設定	
ほかのコンボーネントを組み込まない さい。組み込むときは、このダイアログ 加を選んでネットワーク アダブタまだ 択したアイテムをカスタマイズするとき	易合には、[OK]ボタンをク! グで[アデプタカ-ドの追加また とはソフトウェアを追加して きは[構成]を選んでください	リックしてくだ とは[ソフトウェアの追 ごください。選 <sup>ヽ</sup> 。
	ソフトウェアの追加((5)       アデアタカードの追加((2)       構成((2)       更新((1))       自時((8)       V3 LAN Adapter	OK 終了 「竹子子(例、 ネットワーク(N) ヘルプ(H)
図 6.2.11 「バインド」をク	リック	

(12)「OK」ボタンをクリックしてください。プロトコルスタックが 本製品にバインドされます。

-	ネットワークのバイ	インド
バインドの表示( <u>S</u> ):	< すべてのコンポーネント >	±
< 上位パインド		下位バインド>
NetBIOS インターフェイス →>     TCP/IP プロトコル →> Allia     サーバー →> WINS クライアフ     マークスアーション →> WINS ク	wINS <u>クライアント(TCP/IP) -&gt;</u> ad Telesis LA100-PCI-T VS ント(TCP/IP) -> Allied Telesis プライアント(TCP/IP) -> Allied Te	Alled Telesis LA100-RCI-T \ 3 LAN Adapter Driver -> [1] ( 3 LA100-PCI-T V3 LAN Adapt elesis LA100-PCI-T V3 LAN (
		1
•		•
OK A ++>	itul 有効(E)	無効( <u>D</u> ) へルプ( <u>H</u> )
図 6.2.12 バイン	ンドの設定	

(13)「OK」ボタンをクリックします。

_		
- <sup>ネット</sup>	ワークの設定	
(おかのコンボーネントを組み込まない) さい。組み込むときは、このダイアロ・ 加を選んでネットワーク アダブタまた 択したアイテムをカスタマイズすると	易合には、[OK]ボタンをク! グで[アダフタ カードの追加lまた ニはソフトウェアを追加して きは[構成]を選んでください	リックしてくだ には[ソフトウェアの追 ごください。選 `。
「ネットワーク ソフトウェアとアダプタ カード」 組み込まれ アレッスネットワーク ソフトウェア(W)・		
Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN* Microsoft TCP/IP 印刷 NetBIOS 129-7x17	ソフトウェアの追加( <u>S</u> ) アダ <sup>ッ</sup> プタカ-ト <sup>ッ</sup> の追加(P)	<u>〇K</u> 終了
TCP/IP プロトコル 組み込まれているアダプタカ-ト"( <u>A</u> ):	構成( <u>C</u> )	ハ"インド"( <u>B</u> )
[1] Allied Telesis LATUU-PCI-T V3 LA	更新( <u>U)</u> 削除( <u>R</u> )	×9F9-9( <u>N</u> )
説明(I): Allied Telesis LA100-PCI-T	V3 LAN Adapter	

図 6.2.13 「OK」をクリック

(14) ソフトウェアの設定に関する設定画面が表示されます。ここで はTCP/IPの場合について説明します。以下の画面は一例です。 設定内容についてはシステム管理者にご確認ください。設定を 終えたら「OK」ボタンをクリックしてください。

□ DHCP 自動構成を有効にする	©	和りわし
IP アドレスQ:	192 .168 .10 .100	DNS(N)
サブネット マスクロ):	255 .255 .255 .0	∎¥8®\_)
デフォルト ゲートウェイ(型):	192 .168 .10 .10	∿⊮7*( <u>H</u> )
ブライマリ WINS サーバー(P)		
セカンダリ WINS サーバー(S)	· · ·	

図 6.2.14 TCP/IPの構成(起動時)



図 6.2.15 DNSの構成 (図 6.2.14 で「DNS」をクリック)

■ Microsoft TCP/IP の詳細構成
ロアダプタ(P) [1] Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter +
IP 7/12/2         P 7/12/2         P 7/12/2
57#ルトゲージャイ仮と 「通知(小)> 「192.168.10.10 「 192.168.10.10 「 1 1
Windows ネットワーク / 「ラメーター 図 Windows 名前解決に DNS を使用する(2) 図 UMHOSTS のイ/ボート(20) スコーフ* ID(2).
□ WINS 代現エージェルを有効にする000 □ IP ルーティングを有効にする020
<u>())</u> ++/-tu (\6/7'tu
このダイアログ ボックスの TCP/IP の詳細構成を反映するには、[OK] をクリックしてください。

- 図 6.2.16 TCP/IP の詳細設定 ( 図 6.2.14 で「詳細」をク リック )
- (15)続いて「ドメイン / ワークグループの設定」が表示されます。 ここでは、「ワークグループ」に参加すると仮定します。詳細は システム管理者にご確認ください。

- ドメイン/	クークグループの設定	
コンビュータ名: VIEW		ОК
● ワークグループ( <u>₩</u> ): [	WORKGROUP	キャンセル
○ドメイン( <u>D</u> ): [		∧Jŀフ°( <u>H</u> )
<ul> <li>ロコンビュータ アカウン (ドメイン管理者のみ)</li> </ul>	ノトの作成( <u>C</u> ) ―――	
ユーザー名(U):		
バスワード( <u>P</u> ):		
ワークグルーブに参加する いグループ名を入力して[0 既にこのコンビュータのア に参加するには、その名前 てください。	いには、[ワークグループ]に  K]ボタンをクリックしてく 'カウントが登録されていい  を入力し、[OK]ボタンをク	:参加した (ださい。 るドメイン 2リックし
このコンピュータのコンピ ならない場合は、[ユーザー にワークステーションを追 とバスワードを入力してく	ミュータ アカウントを追加 −名 オブションを選択し、 い加する権限のあるアカウ ださい。	しなければ ドメイン ントの名前
図 6.2.17 ドメイン / 「	フークグループの設定	

(17)下の画面が表示されたらフロッピーディスクをディスクドライ ブから取りだし、「コンピュータの再起動」アイコンをクリッ クして、再起動します。これで設定内容が有効化されます。

😑 🛛 Windows NT Workstation ネットワーク セットアップ
Windows NT Workstation ネットワークが組み込まれました。
フロッビー ディスク ドライブからディスクを取り出し、ほ かのアブリケーションを終了し、[コンビュータの再起動ボタ ンをクリックしてシステムを再起動してください。

図 6.2.18 コンピュータの再起動



**重要** 本製品のドライパーをインストールすると、 サービスバックによってインストールされて いたWindowsNT の最新のファイルが、CD-ROM の古いパー ジョンのファイルによって上書されます。サービスパッ クをインストールしている場合、コンビュータを再起動 後、サービスバックの再インストールをしてください。

# 6.3 インストールの確認とアダプター の設定

#### 6.3.1 リソース値の確認

コンピュータを再起動すると、本製品に対してリソース(I/Oアドレ ス、インタラプト)が割り当てられます。これらの値はPCIローカ ルバス仕様により、コンピュータによって自動的に設定され、管理 されます。割り当てられた値を確認するには Windows NT診断プロ グラムをご使用ください。

「プログラムマネージャー」 「管理ツール」 「Windows NT診断 プログラム」 「IRQ/ポートの状態(I)」と進むと、本デバイス 「LA100V3'」(\*は番号)に割り当てられたリソースを確認すること ができます。

= 割り込み/ポート				
割り込み				
ベクタ レベル 関係 デバイス				
3 3 0x0000000 ¥Device¥Serial1				
4 4 0x0000000 ¥Device¥Serial0				
6 6 0×0000000 Floppy				
9 9 0x0000000 ¥Device¥LA100V31				
「共有ディスポジション ────」「割り込みタイプ──」				
未定義 排他的デバイス レベルの区別				
共有 排他的ドライバ ラッチ済み				
ボート				
物理アドレス   長さ   デバイス				
0x3F6 0x1 Atdisk +				
0x3F7 0x1 Floppy				
0x3F8 0x7 ¥Device¥Serial0				
UxFCCU Ux2U #Device#LA1UUV31				
<u>IOR</u>				

図 6.3.1 割り込み / ポートの確認



コンピュータに予め組み込まれているデバイスの中には 「Windows NT 診断プログラム」上に表示されないものもあ ります。コンピュータのマニュアルと「Windows NT 診断 プログラム」の2つを用いて確認を行ってください。

# 6.3.2 ドライバーの設定

ネットワークメディア(ネットワークケーブルおよび通信モード)の 設定を行います。

(1)「プログラムマネージャ」「コントロールパネル」「ネット ワーク」とたどって行き、「ネットワークの設定」ダイアログを 表示します。「組み込まれているアダプタカード」リストから 「Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter」を選択し、 「構成(C)…」ボタンをクリックします。。

0	ネッ	ットワークの設定	
コンピュータ名:	VIEW	変更(0)	
ワークグッループ:	WORKGROUP	変更( <u>E</u> )	
「ネットワーク ソフトウ 組み込まれて	ェアとアダプタ カードーーー 「いろネットワーク ソフトウェアク	w).	]
Allied Telesis Microsoft TC NetBIOS イン RPC 構成	s LA100-PCI-T V3 LA SP/IP 印刷 9-フェイス	<sup>m</sup> ). N● ソフトウェアの追加( <u>S</u> ) アダ <sup>™</sup> プタカ-ドの追加( <u>P</u> )	OK キャンセル
TCP/IPプロトコ 組み込まれて	ル こいるアダプタカード( <u>A</u> ):	• [構成( <u>C</u> ))	川**インド( <u>B</u> )
[1] Allied Tel	esis LA1UU-PCI-T V3	▲ 更新(U) 削除(R)	×9F7-7( <u>N</u> )
説明( <u>T</u> ): [Al	lied Telesis LA100-PC	I-T V3 LAN Adapter	
図 6.3.2	ネットワークの	設定	

(2) 本製品の設定ダイアログが表示されます。

🛥 Allied Telesis	LA100-PCI-T V3 LAN	l Adapter
Connection Type:		AT.\$
Auto-Negotiation	Margic Packet MODE	
100Mbps Full Duplex		
10Mbps Har Duplex 10Mbps Full Duplex	- Cancel	Halo
Auto-Negotiation		Teth

図 6.3.3 ネットワークメディアの設定

「Connection Type」リストからご使用の環境に合ったものを選択し ます。詳細はシステム管理者にご確認ください。 各項目の意味は以下の通りです。

**Connection Type** 

100Mbps Half Duplex

100Mbpsの Half duplex (半二重) モードに設定します。

100Mbps Full Duplex

100Mbpsの Full duplex (全二重) モードに設定します。

- 10Mbps Half Duplex 10MbpsのHalf duplex (半二重)モードに設定します。
- 10Mbps Full Duplex

10Mbpsの Full duplex (全二重) モードに設定します。

#### Auto-Negotiation (デフォルト)

Auto-negotiation を有効(Enable)に設定します。この項目を 選択した場合、対向機器の仕様によって動作は以下のように変 わりますのでご注意ください。

対向装置が Auto-negotiation をサポートしている場合 可能な最高の速度(10/100 Mbp) およびモード(Full/Half duplex)となります。

対向装置が Auto-negotiation をサポートしていない場合 対向装置がAuto-negotiation 機能をサポートしていない場合に この「Auto-Negotiation」を選択すると、ネットワークメディ アは通信速度(100/10 Mbpの別)のみ自動的に検出し、検 出された速度のHalf duplex モードとなります。したがって、対 向機器が 100Mbpsの Full duplex モードをサポートしていて Auto-negotiation機能をサポートしていない場合に最高速度 (100Mbps Full duplex)を得るためには、前述の「100Mbps Full Duplex」を選択する必要がありますのでご注意ください。

#### Magic Packet Mode

チェックしない (デフォルト)

Wake on LAN機能が使用可能なとき、Magic Packetによる 起動を許可しないようにします。

チェックする「✓」 Wake on LAN機能が使用可能なとき、Magic Packetによる 起動を許可します。

# 6.4 本製品を使用しないとき

ドライバーのインストール後、一時的に本製品を使用しないとき、例 えばUTPケーブルを本製品から外しているなどの場合は、ドライ パーをアンロードしてください。ドライパーがロードされたままに しておくと、Windows NT はこれらの現象をネットワークのエラー として検出し、イベントビューアによる警告が表示されるようにな ります。この現象はドライパーをアンロードする(パインドしない) ことによって回避できます。

- (1)「コントロールパネル」「ネットワーク」「ネットワークの 設定」「パインド(B)..」と進みます(図 6.2.11,12参照)。
- (2) 本製品に関する項目全てについて、左端の電球のマークをダブ ルクリックして(または、項目を選択して「無効」ボタンをク リックして)、電球が消えている状態にしてください。

バインドの表示(S): < すべてのコンポーネント > き
ノーー 上位パインド 下位パインドート
Holigo 7,9-7:12 → VINS 79:77:N(CP/IP) → Allied Telesis LA100-PCI-TV     TOPIP 70:Dia → Allied Telesis LA100-PCI-TV LAN Adaptor Driver → NIII     Jord Telesis LA100-PCI-TV LAN Adaptor Driver → NIII
OK キャンセル 有効(E) 無効(D) ヘルプ(H)

図 6.4.1 ネットワークのバイント

# 6.5 ドライバーの削除

本製品の登録内容を削除し、再びインストールする手順は以下のと おりです。ただし、ドライバーを削除しても、本製品にバインドし ていたプロトコルやサービスは削除されません(一部の設定値、例 えばTCP/IPにおけるIPアドレスなどは削除されます)、したがって、 本製品を再インストールすれば、再びそれらのプロトコル、サービ スなどを使用できます。

(1)「メイン」「コントロールパネル」「ネットワーク」とた どって行き、「ネットワークの設定」ダイアログを表示します。 「組み込まれているアダプタカード」リストから「Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapterを選択し、「削除」ボタンを クリックします。

-		ネット	ワークの設定	
コンピュータ名:	VIEW		変更( <u>G</u> )	
ワークグ"ループ:	WORKGROUP		変更(E)	
「ネットワーク ソフトウェア 組み込まれて」	ッとアダ <sup>ッ</sup> プタカート <sup>、</sup> 一 いろネットワーク ソフトウェ	2011		1
Allied Telesis Microsoft TCP. NetBIOS 129- RPC 構成 TCP/IP プロトコル 組み込まれてい [1] Allied Teles	ス100-PCI-T V3 /IP EDRI フェイス いるアダプアタ カード( ないるアダプアタ カード)( ないの一下)====================================	A):	ソフトウェアの追加(§)       アダ"プタカードの追加(P)       構成(©)       更新(U)       (育豚家(B))	ОК +>>セル /\``(>F``(B) \$917-7(N) NU7°(H)
5499(L): Allied Telesis LATUU-PCI-T V3 LAN Adapter				

図 6.5.1 アダプタカードの削除

(2) 「はい」ボタンをクリックします。



(3)「組み込まれているアダプタカード」から「Allied Telesis LA100-PCI-T V3 LAN Adapter が消えていることを確認し て「OK」ボタンをクリックします。

コンピュータ名:         VIEW         変更(g)           フークアルーア:         WORKGROUP         変更(g)           プークアルーア:         WORKGROUP         変更(g)           諸み込まれてしいるキャシー ソフトウェア(W):         (ワークア・ロークア・ロークア・ロークア・ロークア・ロークア・ロークア・ロークア・ロ	0	2	ネットワークの設定	
クゲルーア: WORKGROUP 変更(:)     *******************************	コンピュータ名:	VIEW	変更(G)	
Paper 2 アグアク カ・ド・     田み込まれているネッシックソウロアとアグアク カ・ド・     田内部の11年間の11年間の     ドロ・     「     ドロ・     ・     ・     ・     ・     ・     ・     ・     ・     ・     ・     ・     ・     ・     ・	ワークグ・ループ:	WORKGROUP	変更( <u>E</u> )	
	「ネットワーク ソフビ 相み込まれ? Microsoft II NetBIOS へ) RPC 構成 ICP/IP プロト: コンビュータ ブ? 相み込まれ? 説明(I): M	DITアとアダプタ カード <sup>、</sup> ているネットワーク ソフトウェ <u>PYTP ETDR1</u> <u>PYTP ETDR1</u> 50 ザ でしいるアダプタ カード <sup>*</sup> (A icrosoft TCP/IP EDR4)	7(v): * ソリや1アの追加(S) アデアタカードの追加(S) * 「 * 「 * 「 * 「 * 「 * 「 * 「 * 」 * の追加(S) * 」 * 「 * 」 * の追加(S) * 」 * の * の * の * の * の * の * の * の	<u>()))</u> 終了 がつF(B) ネットワーク(N)) ヘルプ(H)

図 6.5.3 削除後のネットワーク設定

(4) フロッピーディスクが入っている場合は取り出して、「再起動 する」ボタンをクリックし、コンピュータを再起動します。



図 6.5.4 再起動の確認

# 6.6 **ドライバーの再インストール**

ドライバーを再インストールする手順は以下の通りです。

- (1) 「6.5 ドライバーの削除」の手順にしたがい本製品のドライバー を削除します。
- (2) コントロールパネルのネットワークをダブルクリックし、「ア ダプタカードの追加…」ボタンをクリックしてください。「6.2.2 新規インストール」の手順6から再開することになります。

# 7 ネットワークのトラブル

「通信できない」とか「故障かな?」と思われる前に、以下のことを 確認してください。

LINK LED は点灯していますか?

LINK LED は、ハブ(またはスイッチ)と正しく接続されている場合 に点灯します。LINK LED は、本製品とハブの両方に存在します。本 製品とハブの両方の LINK LED が点灯していることを確認してくだ さい。どちらか一方しか点灯していない、または両方とも点灯しな い場合は、以下のことを確認してください。

- ハブの電源がオンになっているか確認してください。
- UTPケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- 正しいUTPケーブルを使用しているか確認してください。本 製品とハブとの接続には「ストレートタイプのケーブル」を使 用しなければなりません。
- ハブのボートの設定が正しいか確認してください。ハブ機種に よっては、ハブ同士を接続するためのボート(カスケードボー ト)を持つものがあり、通常カスケードボートには設定スイッ チが存在します。カスケードボートに本製品を接続するとき は、カスケードボートの設定スイッチで同ボートを「MDI-X」や 「to pc」に設定しなければなりません(通常のハブのボートと して設定する)。
- ハブの特定のボートが故障している可能性もあります。ケーブ ルを別のボートに差し替えて、正常に動作するか確認してくだ さい。
- UTPケーブルに問題はありませんか? ケーブルの不良は外観 から判断しにくいため(結線は良いが特性が悪い場合など)他のケーブルに交換して試験してみてください。
- ハブの通信速度を確認してください。各OSの「ドライバーの 設定」を参考にして、対向機器に合った速度を選択してください。

LINK LED は点灯しているが...

LINK LEDは点灯しているが、通信が遅いなどの障害が発生している 場合、以下のことを確認してください。

- UTPケーブルの長さは正しいですか? ふたつのネットワーク 機器の直接リンクを形成する UTPケーブルは、最長 100mと 規定されています。
- 正しいUTPケーブルを使用していますか?100BASE-TXでは「カテゴリー5」、10BASE-Tで「カテゴリー3」以上のUTPケーブルを使用しなければなりません。
- UTP ケーブルに問題はありませんか? ケーブルの不良は外観 から判断しにくいため(結線は良いが特性が悪い場合など)他のケーブルに交換して試験してみてください。



# A.1 製品仕様

## 1. ハードウェア仕様

信号	: IEEE802.3u	100BASE-TX
	IEEE802.3	10BASE-T
	IEEE802.3u	Auto-negotiation

## 2. 機械的仕様

PCIインターフェース	ι.	PCIローカルバス仕様 Rev 22に準拠
外形	:	134 [mm]× 68 [mm] (ブラケット部分
		を除く)
WOL ケーブル長	:	約 330 [mm] (コネクター部も含む)
重量	:	約 75 g

#### 3. 電気的仕様

動作電圧	: DC + 5.0V ± 5% (+5V, +5Vsb)
	: DC + 12.0V ± 5% (+12V)
最大消費電流	: 330mA@5.0V (+5V)
	: 250mA@5.0V (+5Vsb)
	: 1mA@12.0V (+12V)

#### 4. 環境条件

動作保証温度	:	0 ~ 55	
保存温度	:	-20 ~ 65	
動作・保存湿度	:	95%以下(但し、	結露なきこと)

#### 5. 電気雑音の発生防止

 雑音端子電圧
 : VCCIクラスB

 雑音電界強度
 : VCCIクラスB

#### 6. ネットワーク機能

転送速度	:	10Mbpsまたは100Mbps
通信モード	:	半二重または全二重

## 7. 使用するハードウェア資源

割り込み(IRQ)	:	1 チャネルを使用
1/0アドレス	:	連続した 32バイトを使用
メモリー	:	連続した 32バイトを使用



これらは、PCI ローカルバス仕様により自動的に設定 されます。ボード上あるいはソフトウェアから設定す る必要はありません。

# A.2 10BASE-T/100BASE-TX インターフェース

10BASE-T/100BASE-TX ンターフェース(MDI)は、RJ-45型 と呼ばれるモジュラージャックが使用されています。



ピン番号	信号 (MDIポート)
1	送信データ(+)
2	送信データ(-)
3	受信データ(+)
4	未使用
5	未使用
6	受信データ(-)
7	未使用
8	未使用

図 A.2 信号線名

PC/WORKSTATION		_	HUB/SWITCH		
	-1 TD+ -2 TD-		TD+ 1- TD- 2-		
	-3 RD+ -6 RD-		RD+ 3- RD- 6-		
図 A.3 UTP ク	ーブル (ス	トレート	-タイン	Ĵ)	

# A.3 MAC アドレス

イーサネットに接続される機器は、MACアドレスと呼ばれるアドレ スを使って通信を行います。MACアドレスは機器(アダプター)の ひとつひとつに割り当てられた唯一無二の(unique、ユニークな)ア ドレスです。

MACアドレスは、下記の6バイト(48ビット)によって構成され ており、本製品の内部に書き込まれているため、ユーザーが変更す ることはできません。本製品のMACアドレスは、製品に貼付されて いるMACアドレスラベルに記入されています(表記は全て16進数)。



 ペンダー ID LANペンダー(LAN用機器を製造しているメーカー)がIEEE に申請することにより得られる識別番号。

 通し番号 この番号は、当社が製品を識別するために割り当てたもので、 本製品は、97から始まる6桁の数値となっています。この通し 番号と本製品の「シリアル番号シール」の番号に関連はありま せん。



MAC アドレス(マックアドレスと読みます)は、物理アド レス、ネットワークアドレス、イーサネットアドレスなど と呼ばれることもあります。また、MAC アドレスは、TCP/ IP の環境で使用されるIP アドレスに関係がありますが、こ れらは別べつのものです。

# A.4 Wake on LAN®

#### A.4.1 Wake on LAN®とは

コンピュータの電源をネットワーク上の他のコンピュータからオン できる機能です。

この方法により、コンピュータのある場所に行かなくてもコン ピュータを起動することができます。また、コンピュータは消費電 力のきわめて低い動作モードに入ることができ、必要なときのみ起 動できるので、省電力にもつながります。

Wake on LAN<sup>®</sup>は、Remote Wake Up とも呼ばれます。

#### A.4.2 Wake on LAN®の必要条件

本製品を取り付けるコンピュータのマザーボード上に Wake on LAN®用のコネクタがあり、BIOS がウェイクアップイベントをサ ポートしている必要があります。また、起動させる側のコンピュー タは、Magic packet (A.4.4 Magic packetを参照)を送出できる 環境が必要です。

#### A.4.3 Wake on LAN® コネクタへの接続



WOL ケーブルを接続するときは、必ずコンピュータの電源をオフにしてください。電源をオンにしたままこの作業を行うとコンピュータや本製品の故障の原因となることがあります。

- コンピュータの電源プラグが電源コンセントから外れていることを確認します。
- (2) 本製品のWake on LAN®コネクタに付属のWOLケーブルを接続します。
- (3) ケーブルの片端をマザーボード上の Wake on LAN<sup>®</sup> 用コネク タに接続します。マザーボード上の Wake on LAN<sup>®</sup> 用コネク タの位置は、コンピュータにより異なります。



コンピュータによっては、BIOS またはOS の設定を変更し て、Wake on LAN ◎機能を動作可能な状態にしなければな らないこともあります。詳しくは、コンピュータに付属の マニュアルを参照してください。



付属のWOL ケーブルは、お使いのコンピュータ機種に よってはご使用になれない場合があります。

(4) コンピュータを起動したら、「コントロールパネル」「ネット ワーク」のドライバーの設定で、「Magic Packet Mode」をON (Windows NT4.0/3.5 では、チェックする「ノ」)にしてくだ さい。ドライバーの設定の仕方について詳しくは、各OSの「ド ライバーの設定」を参照してください。

#### A.4.4 Magic packet

本製品は、ネットワーク経由で送出されたMagic packetと呼ばれる 特定の情報パケットを受けとることにより、コンピュータの電源を オンにします。

Magic packet の概要

Magic Packet Modeが有効な状態でコンピュータが休眠状態になる と、本製品のネットワークコントローラチップを除くシステム全体 がパワーダウン状態になります。

このとき、ネットワークコントローラは、ノード宛に入ってくる全 てのフレームをスキャンし、Magic Packetフレームであることを示 す特定のデータシーケンスを探します。Magic Packetフレームは、 ソースアドレス、デスティネーションアドレス(受信側のIEEE アド レス、またはプロードキャストアドレスを含むマルチャストアド レス) CRCなど、使用しているネットワークの基本的条件も満たし ている必要があります。データシーケンスはプレークも割り込みも なく、ノードのIEEE アドレスを16回繰り返すことによって構成さ れます。

このシーケンスは、パケット内のどこに位置していても構いません が、必ず同期化ストリームの後に続いていなければなりません。16 回繰り返されるIEEE アドレスが、起動対象のコンピュータのアドレ スと合致していれば、デバイスは、プロードキャストフレームも受 信します。

このシーケンスは、TCP/IPパケット、IPXパケットなど、どのパケットにでも入れておくことができます。

また、Magic Packetフレームは、ネットワーク内で自由にブリッジ したり、ルーティングしたりでき、その場合でもフレームの宛先ノー ドを起動するという機能には影響を与えません。

フレームをスキャンした結果、上記のような特定シーケンスが見つ からなければ、ネットワークコントローラは、フレームを破棄し、そ れ以上の動作は行いません。シーケンスを検出した場合は、コン ビュータのパワーマネジメント回路にアラートを送り、システムを 起動します。



本製品に添付されている「製品保証書」の「製品保証規定」をお読 みになり、「お客様インフォメーション登録カード」に必要事項を記 入して、当社「お客様インフォメーション登録たード」に必要事項を記 さい。「お客様インフォメーション登録カード」が返送されていない 場合、障害発生時のユーザーサポートや修理などを受けられません。

#### 保証の制限

本製品の使用または使用不能によって生じたいかなる損害(人の生 命・身体に対する被害、事業の中断、事業情報の損失またはその他 の金銭的損害を含み、またこれらに限定されない)については、弊 社はその責をいっさい負わないこととします。

障害回避などの技術的なサポートを受ける場合は、巻末の「調査依 頼書」をブリントアウトしたものに必要事項を記入し、下記にファ クスしてください。できるだけ電話による直接の問い合わせは避け てください。ファクスによって詳細な情報を送付していただく方が、 電話による問い合わせよりも遥かに早く問題を解決することができ ます。記入内容の詳細については、「C.1 調査依頼書のご記入にあ たって」をご覧ください。なお、都合によりご連絡の遅れることも ございますので、予めご了承ください。

アライドテレシス株式会社 サポートセンター

- Tel: 000 0120-860-772 月~金(祝・祭日を除く)10:00-19:00 土(祝・祭日を除く) 10:00-17:00
- Fax: 0120-860-662 年中無休 24時間受け付け

# C.1 調査依頼書のご記入にあたって

調査依頼書は、お客様のご使用環境で発生した様々な障害の原因を突 き止めるためにご記入いだだくものです。障害を解決するためにも以 下の点にそって、十分な情報をお知らせください。記入用紙で書き切 れない場合には、別途プリントアウトなどを添付してください。

- ハードウェアとソフトウェア
- 1. ご使用製品のシリアル番号、製品リビジョン
  - 本製品に貼られたシリアル番号シールのシリアル番号(S/N). 製品リビジョンコード(Rev.)を調査依頼書に記入してください。

<i>I</i> Fally	
(10)	S/N 00077000002346 Rev 1A

2. ご使用の当社のソフトウェア

当社製ソフトウェアをご使用になっている場合は、そのソフト ウェアの種類、パージョン(Ver.)、シリアル番号(S/Nを記入 してください。それらは、フロッピーディスクのラベル上に記 入されています。  ご使用のコンピュータの機種 ご使用になっているコンピュータのメーカー名、機種名をご記 入ください。

4.ご使用の周辺機器

CD-ROMドライブ、サウンドボード、SCSIボードなどの他社 製拡張アダプターや、メモリマネージャなどのユーティリティ をご使用の場合はそれら全てについてご記入ください。

 ご使用のサーバー、UNIX システムの機種、OS など 接続しているサーバーの機種とその環境を可能な限りご記入く ださい。(例えば、NetWare 4.11」 WindowsNT Version 4.0 Server、FreeBSD 2.2.5など)

#### お問い合わせ内容

- どのような症状が発生するのか、それはどのような状況で発生 するのかをできる限り具体的に(再現できるように)記入して ください。
- 障害などが発生する場合には、本製品と併用されているユー ティリティや、アプリケーションの処理内容もご記入ください。
- AUTOEXEC.BAT、CONFIG.SYS、パッチファイルに関しては、 そのファイル内容のプリントアウトを必ず添付してください。
- エラーメッセージやエラーコードが表示される場合には、表示 されるメッセージの内容のプリントアウトなどを添付してくだ さい。
- Windows95/98/Nの場合、可能な限り、お手数ですがシステムレポート(OSが自動生成するシステムに関するレポート、名称はOSによって異なります)を出力し、添付いただきますようお願いいたします。

#### 接続の構成図

ネットワークとの接続状況や、使用されているネットワーク機器がわかる簡単な図を添付してください。

# C.2 システムレポートの出力方法

システムレポートは、Windows95/98/Nが自動生成するシステム に関するレポート(名称はOSによって異なります)で、以下の手順 で印刷することができます。

Windows95/98の場合

- コントロールパネルから「システム」を起動し、「デバイスマネージャ」タブを表示します。
- (2) 「印刷(N)…」ボタンをクリックします。
- (3)「レポートの種類」では「すべてのデバイスとシステムの概要
   (A)」を選択してください。以後、画面の指示にしたがってください。

Windows NT Version 4.0の場合

 (1)「スタート」 「プログラム」 「管理ツール(共通)」
 「Windows NT診断プログラム」と進み、「Windows NT診断 プログラム」を起動します。

- (2) 「印刷(N)…」ボタンををクリックします。
- (3)「レポートの作成」が表示されます。各オブションについては、 「範囲」は「すべてのタブ(A)」を、「詳細レベル」は「完全(M)」 を選択してください。以後、画面の指示にしたがってください。

Windows NT Version 3.51の場合

- (1)「プログラムマネージャ」「管理ツール」と進み、「Windows NT診断プログラム」アイコンをダブルクリックして起動します。
- (2)「ファイル(F)」メニューの「レポートの印刷(P)…」コマンドを 選択します。
- (3)「レポートオブションの印刷」オブションでは「すべてレポートする(R)」を選択してください。以後、画面の指示にしたがってください。

システム リソース レホ゜ート - ヘ゜ーシ゛・ 1 Windows パージョン : 4.00.950 コンピュータ名: 不明 CPU の種類: Pentium システム パスの種類: ISA BIOS 名: Phoenix BIOSの日付: 01/08/97 BIOSのパージョン: Phoenix NoteBIOS Version 4.05 コンピュータの種類: IBM PC/AT 数值コプロセッサ: Not Present 登録オーナー: X X X X X X X 登録会社:XXXXXX IRQ の使用 00 - システムタイマー 01 - 106 日本語 (A01) +- ポート (Ctrl+英数) 02 - プログラミング可能な割り込みコントローラ 03 - 通信ポート(COM2) 04 - 通信ポート(COM1) 05 - ES1878 Plug and Play AutoDrive 06 - スタンタ・ト・フロッピ・ティスクコントローラ 07 - フ・リンタボート(LPT1) 08 - システム CMOS/リアル タイム クロック 10 - Texas Instruments PCI-1130 CardBus Controller 10 - PCI ステアリング用 IRQ ホルダ 与电IRQ 机ダ -Q CardB

システムレポートの出力例(Windows95の場合)

# C.3 最新ドライバーソフトウェアの入 手方法

当社は、改良などのために予告なく、本製品のドライバーのバージョ ンアップやバッチレベルアップを行うことがあります。最新のドラ イバーソフトウェアは、次の2つの方法で入手することができます。

ホームページからの入手

- Microsoft Internet Explorer、Netscape NavigatorなどのWeb ブラウザを使用して、アライドテレシスのホームページ<sup>r</sup> http:/ /www.allied-telesis.co.jp/」にアクセスします。
- (2) 「サポート」の「ダウンロード」をクリックしてください。
- (3)「LAN アダブター・ドライバー一覧リスト」をクリックしてく ださい。
- (4) LAN アダプターの一覧から選択してください。

フロッピーディスクでの入手

当社のカスタマー・マーケティング(Tel: 0120-860-442、9:00 ~ 17:30/月~金)までお問い合わせください。実費にて最新ドラ イバーのフロッピーディスクをご提供いたします。

ご注意

- (1) 本マニュアルは、アライドテレシス(株)が作成したもので、全 ての権利をアライドテレシス(株)が保有しています。アライド テレシス(株)に無断で本書の一部または全部を複製することを 禁じます。
- (2) アライドテレシス(株)は、予告なく本マニュアルの一部または 全体を修正、変更することがありますのでご了承ください。
- (3) アライドテレシス(株)は、改良のため製品の仕様を予告なく変 更することがありますのでご了承ください。
- (4) 本製品の内容またはその仕様に関して発生した結果について は、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

©1999アライドテレシス株式会社



CentreCOM、CentreNETはアライドテレシス株式会社の登録商標です。 Windows、Windows NT、MS-DOSは、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。

Wake on LANは、IBM Corporation の登録商標です。

Magic Packetは、Advanced Micro Devices, Inc. の商標です。 その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名 称は各メーカーの商標または登録商標です。

## マニュアルバージョン

1999年5月 Rev.A 初版

# 調查依頼書(CentreCOM LA100-PCI-T V3 1/2)

<u>~</u>	_	_
年 -	月	

				=	· /J	
一般事項						
<ol> <li>御社名:</li> <li>部署名:</li> <li>ご連絡先住所:〒</li> </ol>		ご担当者	者:			
TEL:(  ) 2. 購入先: 購入先担当者:		FAX:( 購入年 <i>月</i> 連絡先(	) 引日: _TEL):(	)		
ハードウェアとソフトウェフ	ሻ					
1. ご使用カードのシリアルナンバ           <b>S/N_</b>	<ul><li>、製品リビ</li><li>(                                    </li></ul>	ジョン 	Rev			
2. ご使用の当社のソフトウェア LA100-PCI-T V3 ドライバ- CentreNET PC/TCP CentreNET AT-TCP/32 その他(    ) その他(    )	- Ver. Ver. Ver. Ver. Ver.	pl. pl. pl. pl. pl.	S/N S/N S/N S/N			
3. ご使用のコンピュータについて メーカ名: OS: ( ネットワークOS: (	機利 ) ノ ) ノ	重名: ヾージョン:( ヾージョン:(				)
4. ご使用の周辺機器について CD-ROM ドライブ( サウンドボード( SCSIボード ( その他(						) ) )
5. ご使用のサーバー、UNIX システ (	<del>-</del> ムの機種、OS	らなど				)

# 調查依頼書(CentreCOM LA100-PCI-T V3 2/2)

		年	月	日
お問い合わせ内容	別紙あり	別紙なし		
セットアップ中に起	こっている障害	セットアップ後、運用中に起こっている障害	2	

接続の構成図

簡単で結構ですからご記入をお願いします。